

1. 件名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（高浜発電所1号炉、2号炉、3号炉及び4号炉の発電用原子炉設置変更許可申請（3号炉及び4号炉の蒸気発生器の取替え等））【4】」

2. 日時：令和5年7月31日（月） 13時30分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者（◎…TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

奥安全規制調整官、中川上席安全審査官、西内安全審査官、中野安全審査官、坂本安全審査官

関西電力株式会社：

原子力事業本部 原子力保全担当部長 他18名（うち3名◎）

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・ 資料1-1 高浜発電所3号炉及び4号炉蒸気発生器取替えの概要について
- ・ 資料2-0 高浜発電所1号炉、2号炉、3号炉及び4号炉 蒸気発生器取替え、蒸気発生器保管庫設置及び点検建屋設置に係る設置許可基準規則の関係性について
- ・ 資料2-2 高浜発電所3号炉及び4号炉設置許可基準規則への適合性について（運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止）
- ・ 資料2-3 高浜発電所3号炉及び4号炉設置許可基準規則への適合性について（原子炉冷却材圧力バウンダリ）
- ・ 資料3 高浜発電所1号炉、2号炉、3号炉及び4号炉 原子炉設置変更許可申請に係る審査スケジュール案について
- ・ 資料4 コメント管理表 「高浜3/4号炉 蒸気発生器取替、蒸気発生器保管庫設置 + 高浜発電所点検建屋設置」原子炉設置変更許可審査会合
- ・ 資料5-2-1 高浜発電所 原子炉設置変更許可申請 蒸気発生器取替え、蒸気発生器保管庫設置及び点検建屋設置に係る設

・資料5-3

置許可基準規則の適合性及び審査会合における指摘事項
の回答について【SGRのDB設計関係】

高浜発電所 蒸気発生器取替え、蒸気発生器保管庫設置及
び点検建屋設置【設置許可基準規則第十三条及び第二
十六条への適合性について】

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子力規制庁の西内です。それではこれから高浜発電所の設置変更許可申請、SJ-R等に係るヒアリングを始めたいと思いますよろしくお願いします。
0:00:11	今日のヒアリングメニューを、
0:00:14	SGR部分のDBの設計関係と、
0:00:19	あとは解析間カトウ事故関係の、あと設計基準事故関係の解析。
0:00:25	あとは今後のスケジュール管理っていうところがあるのでまず最初にスケジュールについて、関西電力側からちょっと説明をいただいてまずそこから、
0:00:34	やりとりをできればなと思ってます。そのあとにDB設計のパートと解析のパートに分けてちょっとやりとりできればなと思ってますが、その進め方でよければ、スケジュール案についてまず説明をお願いします。
0:00:47	はい。関西電力の渡部でございますよろしくお願いします。
0:00:50	私からちょっとスケジュールのご説明なんですが、お手元資料の右肩3、
0:00:56	の解散になります。
0:00:59	をご覧ください。
0:01:03	こちらのスケジュール案ですけども、当7月4日のヒアリングですかね、パワーポイントでご説明させていただいた、今後のスケジュールというところの大きな4部4ブロックをベースにして、
0:01:16	各ブロックをさらに条文単位で細分化させたようなスケジュール案と、スケジュール表とさせていただいております。
0:01:22	見た目は初回のヒアリングあたりで説明させていただいた週間カレンダーのようにしておりますけども、左の軸、左端から各ブロックの条文、
0:01:32	その次に適合性等をめぐっておりますが、これまでのヒアリングを踏まえまして、白丸黒丸といったところを、条文ごとに再整理したもので、現段階の我々の案として記載させていただいております。
0:01:46	この辺はまたヒアリングの終盤であったり、また進捗に応じて調整させていただければなというふうに思っております。
0:01:52	あとそれ以降のスケジュールの考え方ですけども、我々が目標としている来年4月までというところに向けるとですね、規制委員会にお諮りいただくこととかですね、補正申請またパブコメとかそういうところを考慮しますと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:05	ちょっと年内での会合終了というところを目指していきたいなとしたような工程とさせていただいたものになっております。
0:02:12	本日は2-1ブロック、設計側とですね3の事故解析の3ブロックですね、1回目のヒアリングお答えをいただくんですけども、この組み合わせで10月の頭ごろに、
0:02:23	第3回目の審査会合を、第4回目の会合では、2ブロックの中でも、自然現象等を含む共通条文に加えて、その進捗に応じて、④のSA関係との組み合わせ、
0:02:35	で、4回目で5回目の会合は、一旦対象を明確にせずにコメント回答の場として、ご提案させていただくというものになります。
0:02:44	万一各回のヒアリングでですねえと結構詰まっているんですけども予定してるメニューが終わらなかった場合は先ほど西内さんもおっしゃいましたけども、その週同一週内であったり翌週というところをちょっと活用させていただいて、
0:02:58	ご相談させていただければなというふうに思ってます。
0:03:01	もちろん3回目4回目の会合でもですね患者コメント会合のコメント回答なんかを組み込ませていただきますので、効率的に進めさせさせていただければと思いますのでよろしくお願いします。
0:03:13	スケジュールの説明は以上になります。
0:03:16	はい。規制庁西内です。
0:03:19	概ね各ブロックごとのヒアリングと会合の間も概ね時間はアノば多分取ってもらってると思うので、
0:03:28	大枠としてスケジュール感は、
0:03:31	一応この方向で進めるっていうことは特にいいのかなと思ってますけど規制庁側から何かありますか。
0:03:37	よろしいですか。
0:03:39	はい。ちょっと1個だけ細かい話なんですけどブロックのナンバリングなんですけど、多分もう2-1とか2-2ってあまりもう意味合いがないのかなあと。
0:03:48	持っていて、
0:03:49	よかったら今、年内の予定っていうのを大枠で方向性見えたと思うので、よければなんですけど、①は今のままでいいと思うんですけど、②を
0:04:01	SGR-DBとDB設計と解析のパートで1くくりにもおっしゃって、
0:04:07	今多分ブロックとしても実際そうなっているので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:11	③として、SJRのこのSAの設計と解析ですよね。
0:04:16	今の
0:04:18	今ノーマルニノイチ都丸さんを、もう一つ丸にしちゃって、
0:04:23	今の③と④を③に一つにしちゃって、その他の落として②-2を4として、④とすれば、何か、
0:04:33	もう今後、いや話がしやすいかなっていう具合、そういう話でした。ちょっとそのナンバリングだけちょっと修正してまとめておいていただいてもいいですか。
0:04:43	はい。関西電力の渡辺です。承知しました。またナンバリングは直してですねまた採決させていただきます。
0:04:50	はい。規制庁西内です。
0:04:52	あとちなみになんですけど、
0:04:55	ちょっと最近資料が結構増えてきて、
0:04:58	資料の最新版とか、要は各条文の各資料の最新いつ提出したかっていうのが、
0:05:04	ここまとめると何かすごいいいかなと思いつつなんか情報量が増えそうだなと思っていて、もし追記できそうだったらちょっと一緒にここで、あわせて記載いただいて、今後ちょっとこれ適宜アップデートいただければうれしいかなっていうところでした。
0:05:19	これはちょっと情報量増えそうであれば結構です。はい。
0:05:23	はい。関西電力の渡部ですけどもちょっと1回工夫してみて、また東京支社等を通じて、ちょっと状況確認ください。よろしくお願いします。
0:05:32	はい。規制庁西内ですよろしくお願いします。一応もちろん年内にあの会合を終えるようなスケジュールはなっているものの、もちろん終わらなければもちろん年明けて続いていくと思うのでまずは現状こういったスケジュール管理を今後進めるよということで今日
0:05:45	お互い共通認識終えたというところで今後また日程調整と引き続きさせていただきますのでよろしくお願いします。
0:05:52	スケジュールは、規制庁関西電力双方ともよろしいですかね。
0:05:57	はい。
0:05:58	早速ですけど、今日のヒアリングの具体的な内容を始めていきたいと思えます。
0:06:03	まずはDBの、今日はSJIのDB設計と、あとはDB解析の二つのパートがあるので、まずはDB設計のパートカラー

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:12	関西電力の方から説明をいただいてそのあと我々が事実確認を進めていきたいと思います。
0:06:18	資料としては、5-2-1と、
0:06:22	あとは関連する。
0:06:24	資料2のシリーズとかですかね。
0:06:27	はい。使用する資料をちょっとまず最初に言ってもらってそこから説明を進めていただければと思いますよろしくお願いします。
0:06:34	はい。関西電力野辺ニイタニでございます。そうしましたら私の方からですね、今申し上げていただきました衛藤審査会合でのコメント回答の残件と、等、
0:06:44	PRの
0:06:46	つきまして5-2-1の資料を用いましてご説明の方させていただきます。
0:06:54	来ましたらですね早速、
0:06:56	いただきます。ページめくっていただきまして右肩1ページの方こちら、
0:07:01	字になっておりますのでええと、
0:07:03	させていた
0:07:05	内容報告ちょっと割愛させていただきます。
0:07:07	右肩2枚目の方よろしく願いいたします。
0:07:11	こちらはですね審査会合でのコメントの回答の内容になっておりまして、本
0:07:16	ですね、
0:07:18	持っている米、
0:07:18	しましてナンバー123、この三つについて
0:07:22	入れていた
0:07:25	右肩3ページ目、よろしく願いいたし
0:07:29	ですね伝熱管の熱完了率の導出に必要なパラメータについてのコメント回答となって
0:07:35	熱還流率につきましては、管内熱抵抗、伝熱管熱抵抗
0:07:40	抵抗、
0:07:41	ファンの汚れ係数の総和の逆数。
0:07:43	で表すことができる
0:07:45	と左下の図をご覧ください。
0:07:47	こちらの図は、伝熱管の軸方向断面の熱抵抗のイメージを示したものでございまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:54	図の右側が伝熱管内面の一次側へと左側が伝熱管外面の二次側を表しております。
0:08:01	右上の方から左下に向かって記載している曲線については、温度の変化をイメージしたものとなっております、温度の低下分を熱抵抗として表しております。
0:08:12	取りかえ前後の確定コウノ値については、表の 1 に示す通りです。ございまして、伝熱管材料変更に伴う熱伝導率低下による伝熱管熱抵抗であるRT、
0:08:24	と、伝熱面積の増加に伴う考え熱抵抗ROが増加いたします。
0:08:30	別の
0:08:31	では、伝熱面積等熱完了率の積で求められるものでございまして、表 2 に示します通り、取りかえ前後で、
0:08:39	能力が変わらないと。
0:08:40	というふうにしております。
0:08:43	続きまして右肩 4 ページの方よろしくお願ひ。
0:08:48	ですね、一次冷却材出入口管台のテーパ角の
0:08:56	一次側の、
0:08:58	損が変化する要因を表 1 の方に示しております。
0:09:01	前月感としては、直感長の延長による圧損の増加と本数の増加による発想のわずかな低下によって、伝熱管部全体での圧損としては増加する傾向にあります。
0:09:13	一方、上段の水質鏡部では、
0:09:17	1 に示す通り、製造方法を急増から曲げ加工に変更して、管台部を押し出成形加工する際に、低価格を見直しております、デイリー期間外部での圧損が低下する
0:09:29	ことになります。
0:09:31	これらをわかりやすく説明した資料を右肩 5 ページの方に示しておりますのでよろしくお願ひします。
0:09:38	まずはSG1 次側の水の流れを、左下から入って伝熱管を通過して右下から出る際の、それぞれの部位での圧損を、P-1 から 5 に分けて説明したのになり、
0:09:50	まず、A、B1 のSG入口管台圧損につきましては、天白が大きくなり、
0:09:57	水室入口部の流路面積が大きくなったことから、入口管台テーパ部での圧損がわずかに増加する一方で、管台部から水質内部での圧損が低下することとなります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:10	P5 の、
0:10:11	Gリーグ出入口管台圧送についてはこのP1と同じ原理となっております
0:10:18	資料の方にちょっと一点誤記がございますので口頭の方で訂正させていただきます申しわけござい
0:10:24	左下のですねP5の方に記載しておりますSGA出口管台圧損の40の文章の一行目になりますが、テーパ角が大きくなり、
0:10:35	水室入口分のというふうに記載しておりますが、正しくは水室出口部になります。申し訳ございません訂正させていただきます。
0:10:47	次に、
0:10:48	P2の出入り、伝熱管入口圧損につきましては、伝熱管本数が増加したことにより、
0:10:55	面積が大きくなったことから、流速が低下し、圧損がわずかに低下する
0:11:01	で、
0:11:01	低下することとなります。
0:11:02	こちらにつきましても、P1P5の関係と同じく、
0:11:06	P4の伝熱管レギュで伊部口圧損については、入口側P2と同じ原理となります。
0:11:14	最後になりますが、P3の伝熱管破損については、伝熱管本数の増加により、流速が低下しますが、伝熱管直管長の増加による影響が大きいため、圧損が増加することとなります。
0:11:28	以上の結果をですね、ちょっと戻っていただくんですけども右肩、P4の方の表2の方に示しております、取りかえ前後の圧損としましては、同等となる設計とするようにしております。
0:11:43	続きまして右肩6ページをよろしく願いいたします。
0:11:48	こちらは、監視地盤形状の変更による強度変更についてのコメント回答になっております。
0:11:55	左側、図1の方に、取りかえ前後の監視地盤の間形状を示しております。
0:12:01	左側は、左側の従来型は複雑に屈曲した構造であるのに対しまして、改良型の方は、格子状の構造となっております。
0:12:11	水平方向の荷重に対して、曲げ荷重が生じにくい構造に変更しております。
0:12:16	また、右図に示すように、一部モデルカーして解析を行った結果、
0:12:23	剛性の低い45°方向の耐荷重については、表1に示す通り、1.9倍以上。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:29	向上していることを確認し、取りかえ後のSGに採用することといたしております。
0:12:35	ここまでが審査会合コメントの回答の内容となっております。
0:12:41	続きまして、
0:12:43	設置許可基準規則の
0:12:45	構成のうち、SGの設計に係る条文の適合性について7ページから1000
0:12:53	今回ご説明する条文の内容を、左側の方に準備示しております、SG取りかえSG保管庫設置保守点検建屋設置、それ
0:13:04	に対しての適合性の確認
0:13:06	行為を一覧表にまとめた。
0:13:08	今回のご説明の範囲としましてはすべて辻井鳥飼の範囲に、
0:13:13	に係るもの
0:13:15	また、表の下の方にですね、判例記載しておりますが、これまでのヒアリングを踏まえまして、黒丸について、括弧書きで記載追記しております。
0:13:24	追記内容としましては、既許可の設計方針を取りかえ、新設する設備に対して、新たに適用するものというふうに説明のほう追加させていた。
0:13:35	条文の説明、進めさせていただ
0:13:39	8ページ目なんですけれども、こちら条文の記載になっておりますので割愛させていただきます。右肩9ページ目をご覧ください。
0:13:48	15条の1項から6項までの、
0:13:50	既許可の設計方針、SG取りかえに係るせ、適合性の説明及び関連に基づく関係性を一覧表にしております。
0:13:58	15条の4項の流体振動、温度変動による損傷の防止について、取りかえ後のSGの設計に適用することから、黒丸としております。
0:14:08	その他の項につきましては、SGへの要求でないことから、バツ、
0:14:14	いうふうに整理しております。4項の具体的な設計
0:14:17	としましては、
0:14:18	他の四角囲みの方に記載しておりますが、SGについては、多数のU字かU字型間伝熱管で構成された機器であることから、ファンの外側を流れる水
0:14:30	栗城弾性振動の発生により、伝熱管が疲労損傷しないこと、及びSG給水入口管台における温度変動により、
0:14:38	疲労損傷が発生しないように、下記に記載の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:43	規格に基づいて設計
0:14:46	しております、
0:14:47	こちら詳細の方は設工認段階で設置
0:14:53	続きまして十四条の方説明させていた
0:14:57	同じようにですね右方 10 ページの方へと条文の記載になりますので割愛させていただきますして右肩 11 ページをよろしく願いいたし。
0:15:05	17 条の適合性を示す一覧表
0:15:09	1 項 1 号の通常運転時や事故時の原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する機器に加わる。
0:15:17	オカに耐える設計、1 項 3 号の十分な靱性を有する設計について、
0:15:24	ツジの設計に適用
0:15:29	1 項 2 号の原子炉冷却材の流出を制限するために隔離装置を有する設計につきましては、許可の設計方針において、原子炉冷却材圧力バウンダリとならない部分からの異常な漏えいが発生した場合において、
0:15:44	原子炉冷却材の喪失を低下させ停止させるために、適切な隔離弁を設けた設計としております、本申請におけるSGRにおいては、許可の、
0:15:56	中での取りかえであることから、
0:15:58	この設計方針にて申請対象設備の基準適合性が確認できるため、白丸というふうにして、
0:16:05	4 項につきましては、SGへの要求でない。
0:16:11	続きまして 12 ページの方をご覧ください。
0:16:16	1 号、
0:16:27	の方に書いて、
0:16:29	のが、
0:16:35	1 コウノですね、原子炉冷却材圧力バウンダリとなる場所の材料については、
0:16:42	ように、強度、人生、
0:16:44	或いは耐食性にすぐれた材料を選定しております。
0:16:47	また、一つのポツに記載の通り、破損や変形を防止するために、一次、二次応力、
0:16:54	カトウ、
0:16:55	等を行うこと。
0:16:57	目のポツに、
0:16:59	耐震Sクラスとして、安全機能が、
0:17:04	詳細については設工認段階で設置

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:09	3 項につきましては、
0:17:11	3 号、
0:17:12	つきましては、十分な靱性を有する設計については、
0:17:17	基づく材料選定を行うとともに、
0:17:20	二つ目のポツに記載の通り、フェライト系鋼材で製作する部分については、赤い字
0:17:25	行い、
0:17:27	で使用する。
0:17:30	続きまして、右肩、
0:17:36	地上のとき
0:17:40	指導容器内において発生した残留熱を除去することができる設備を設ける設計につきましては、
0:17:47	次は、
0:17:48	原子炉の炉心からの崩壊熱や、残留熱を原子炉停止後初期の段階にて除去する設計としておりまして、
0:17:56	本申請におけるSGRについては、取りかえ前のSG等、伝熱性能及び系統構成を変更しませんことから、
0:18:10	整理して、
0:18:13	続きまして右肩 14 ページ。
0:18:23	では、最終ヒートシンクへ熱を輸送することができる設備
0:18:28	でございます、
0:18:29	取りかえ
0:18:33	または待機まで輸送するための設備の一部であることから、適応
0:18:39	医療上で、
0:18:41	移送するための設備の一部と、海への熱放出の方しか、若干表現できていないものになりますが、正しくはですねあのね、
0:18:50	海または大気まで輸送するための設備の一部、
0:18:54	でございますすいませんこちら。
0:18:59	取りかえるSGにつきましては、
0:19:01	本郷、1 号の方ですね、1 号の方に適用されるとした上で、通常運転時と原子炉で発生した熱は出水期を経て、
0:19:12	最終的な熱の逃がし場である海へ放出されるかまたは大気へ放出される設計。
0:19:17	本申請におけるSGRについては、取りかえ前のSE
0:19:21	と連絡制の形と

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:25	方針にて、申請対象設備の基準適合性
0:19:33	ましては、
0:19:34	ツジへの要求でないこと。
0:19:38	続きましてですね 23 条の説明になります。
0:19:46	16
0:19:47	の方に
0:19:48	23 条の適合性を示す一覧
0:19:53	制御設備としましては、SG二次側圧力及び、水位を適切な範囲に維持制御し監視等できる設計としておりまして、本申請におけるSGRについては、
0:20:06	計測範囲や設定値、
0:20:08	変更するものではなく、また、検出器の取りかえを行いませんことから、許可の設計方針にて、申請対象設備の基準適合性が確認できるため、白丸というふうに整理してございます。
0:20:20	続きましてですね、25 条
0:20:23	ます。
0:20:25	ページの方。
0:20:26	そして 18 ページの方の、
0:20:30	25 条の適合
0:20:33	の 2 号から 4 号につきまして、SGRに伴う
0:20:38	一次系 0、一次冷却材保有水量増加に関する化学体積制御系統については、一次冷却材中へのホウ酸注入ができる設計と。
0:20:49	における、SGRにより必要な本水量が増加するものの、
0:20:53	既設
0:20:54	設備容量で十分な容量を有していることから、既許可の設計方針にて申請対象設備の基準適合性が
0:21:02	広め
0:21:05	またですね 1 個、
0:21:07	5 と 2 号、日光 5 号から 4 個につきましては、反応度制御系統の設置、または制御棒への要求であることから、
0:21:16	本申請においてはバツ。
0:21:20	最後にですね 19 ページの方です。まとめとなり、
0:21:24	以上のことからですね、今回の申請に関しまして、設置許可基準規則の 15 条、十七条 21 条から 23 条、25 条に適合していることを確認した。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:34	という内容でござい
0:21:40	はい。規制庁西内です。
0:21:43	ちなみに後資料でいうと、
0:21:49	この資料 2-0 の会の 3 っていうやつはさっきの白丸車の整理とかに伴ってこの後のSGの改正関係もそうですけど一応見直して行って、
0:21:59	あとは資料 1-1 の甲斐さんと、
0:22:02	あと資料 2-3 の甲斐市は、今説明いただいた内容を少し具体的に書いたところを更新している他の特段更新ではないっていう、他の観点での更新ではないっていう理解でよかったですかね。
0:22:15	関西電力の三谷です。その理解
0:22:20	エンドウ規制庁ニシウチそう変わりますと、何か徳田って先に説明しておくことも特にないって感じでいいですかね。
0:22:32	関西電力、
0:22:35	はい、規制庁ニシウチですじゃ規制庁側から早速事実確認進めていきたいと思えますけども何かありますか。
0:22:46	原子力規制庁の仲野です。私の方からまずはコメント回答のあった、NサノS完了率とかあとは伝熱への関係で確認させていただければと思います。
0:22:58	資料の方がですね資料の、
0:23:04	市野一井の方の、
0:23:10	41 ページ以降の全熱性能も、
0:23:23	まず、
0:23:25	こちらの
0:23:26	管内熱抵抗、そのRIの抵抗のところ、
0:23:33	RI自体は、
0:23:35	42 ページの表の中でもその数字自体は変わってないっていう形になっていますけれども、
0:23:44	40、
0:23:45	4 ページの、
0:23:47	なんかですねちょっと、
0:23:49	マスキングなので具体
0:23:52	発言は避けるんですけども、この中で、
0:23:56	RIの公式の部分、
0:24:01	衛藤。
0:24:02	冷却

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:06	を示し、
0:24:10	一応RIを求めるために使ってる公式の中で、その間の本数だったりとか、あとはその疋田イセ
0:24:20	今回その伝熱管の設計変更があってその管の本数が増加したりだとかあとはその間長さが延長されたり、
0:24:27	そういうことがあると。
0:24:29	そういう山設計の変更っていうのは、この影響、
0:24:34	しないのかっていうところ。
0:24:36	あとはその、
0:24:37	その変更によってこの影響の有無を考慮した上で
0:24:43	RIを求める必要がないのかっていうところを、
0:24:55	関西電力の四つでございます。
0:24:58	ほんで、衛藤菅野本数であるとか、一番変わってるところはございますが、これ、こちらちょっと補足4、44ページですね、
0:25:08	補足のところに書かせていただいておりますけど、基本的にこの絵と、
0:25:13	変わる一時利益ほど、
0:25:15	フィーダ
0:25:16	連立官の柳と空に移動するところが大きなものとなっております。
0:25:21	したがいまして、これらの値が、変わらなければ、基本的にRIもほとんど変わらない。
0:25:28	ということから我々行って、鳥飼前後で変わらないという設計で今回評価をしているものでござい
0:25:38	はい規制庁仲野です。ちょっと
0:25:40	自分の方の説明飛ばしてしまったのであれなんですけど、
0:25:43	流速によるっていうふうに今おっしゃったと思うんですけども、流速を求める中でその管の本数とかが多分利用されてるはずですよ。
0:25:53	今お示しいただいてる公式上だと、そういったところに影響してこないのかなというふうに考えているんですけどもそういったところはどういうふうにお考えなのかご説明いただけますでしょうか。
0:26:06	関西電力の予定でございます。ちょっと今お手元、準備している資料の方、ございませんので、ちょっと改めまして、資料をご準備させていただいてご説明させていただければと思います
0:26:20	原子力規制庁の中野です。承知いたしました。
0:26:23	そうしましたらRIのところは一旦置いといてなんですけれども、続きまして汚れ係数のRFの部分なんですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:36	RFのところも
0:26:39	ハダ自体はその設計値を用いるというふうに、
0:26:46	42 ページ
0:26:47	の
0:26:49	熱抵抗の比較
0:26:51	値自体は、現状と取りかえ、
0:27:00	ども、まず、そもそもの質問で恐縮なんですけれども、この設計値っていうものが、このなりによって定められている設計値なのかっていうところを確認させていただいてもよろしいです。
0:27:15	電力のヨシダでも
0:27:16	こちらもともととその汚れ、
0:27:19	というものを表現する上で、もともとこれ給水とともにSGに持ち込まれた鉄なんかが、伝熱管の右側の表面に付着したものです。
0:27:30	江藤想定しております。
0:27:33	今回ですね、ネット抵抗を計算する上で、こちら汚れ等ということで記載させていただいておりますけど、実際にこの
0:27:47	プラントの運転の、
0:27:49	していく中で、経年的に変化と汚れの程度も変わってきますので、そういうのも踏まえましてメーカーとして、設計値というものを設定しまして、今回、
0:28:02	同じ値で設定させていただいているものでございます
0:28:09	規制庁野中です。そうすると、プラント全体の構成だったりとかを踏まえた上で、
0:28:16	で呼ばれて、
0:28:17	1としてはこの数値であるっていう、値があるっていう認識です。
0:28:24	ご認識の通りでございます。
0:28:28	施設中です。
0:28:29	あと、もうもう少し確認させていただきたいんですけれども、今のお話を踏まえて、なんですけれども今回の
0:28:36	伝熱管の配管の材質だったりとか、その寸法
0:28:40	が変わると思うんですけれども、そういったところも含めた上での、汚れの設計値が今、
0:28:49	お出しいただいている。
0:28:51	ということですがそれを含めた上で
0:28:54	変更値の変更がないっていう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:57	ものを使ってるってこと。
0:29:00	関西電力の予定でございます。ご認識の通りでして、伝熱管の材料変更或いは伝熱管の長さ変わっておりますが、そういったものも含めまして、衛藤値として設定しているものでございます。
0:29:13	原子力規制庁の中で想定いたしました。そうしましたらそういった内容が読めるようにちょっとまず資料の拡充を検討いただいてもよろしいですか。
0:29:24	関西電力の予定でございます。承知いたしました。
0:29:43	原子力規制庁の仲野です。そうしましたらコメント回答の内容以外のところで、も含んでくるんですけどもちょっと基本的な構造とかの話も含めて、
0:29:53	ちょっと確認させていただきたい点がありまして、
0:29:59	資料の方がですね、資料の5-2-1なんですけれども、
0:30:07	こちらの15ページ、16ページのところ
0:30:37	で少々お待ちください。
0:31:47	失礼しました。資料なんですけど、
0:31:50	2-2の方でお願いします。2-2の、
0:31:55	4ページから4ページ以降のところ
0:32:14	資料の2-2ですね。
0:32:20	1-2-2を
0:32:23	始め、4ページ目以降なんですけれども、
0:32:28	今回設計の変更の中で、
0:32:32	旧セーリングの開口部の中、
0:32:35	形状を、成虫部の、
0:32:38	形状からスプレイチューブに変えるというふうにご説明いただいていると思うんですけども、
0:32:44	中で基本的なちよつとせ、
0:32:46	構造を教えてくださいなんですけど。
0:32:49	今回
0:32:52	敬三。
0:32:53	形状の変更に伴って、
0:32:55	最初の断面積、
0:32:58	が、吸水リングの部分に変わりますというふうにご説明いただいた
0:33:09	プレーチューブの開口部以外に急性リング自体にも開口部があってそこから二次冷却、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:19	ニイツ
0:33:23	主給水管
0:33:24	に流れるような設計になっているっていう理解でよろしいですか。
0:33:30	関西電力の予定でも、
0:33:34	資料、
0:33:39	関西電力の江田です。えっとですね
0:33:43	小穴が給水、
0:34:19	すいません、衛藤知、
0:34:25	関西電力の予定でございます。資料 2-2 の 5 ページ。
0:34:29	をご覧くださいたいのですが、
0:34:33	先ほど、
0:34:36	行動のところでございますけどこれ、蒸気発生器の取りかえ前と後、構造を付けさしていただいております。もともとこの取替前は、このJツールチューブ
0:34:49	もともと水が供給されるかな。
0:34:52	これの面談面積、すべての成虫分団面積が一番小さかったので、これ右側の給水ラインが破断したときに、
0:35:03	水が出ていく時の流量としてはここを評価の対象にしておりました。で、SGを取り換えにすることによりまして、このスプレイチューブっていうのが、
0:35:14	何個もございまして、その中に、
0:35:17	で、
0:35:18	花の段面積っていうのが一番狭いわけではなくって、こちらの旧筒井の
0:35:25	リングがございまして、一種グループでございまして、こちらの共通リングの方が、
0:35:34	給水リングの断面積の方が狭くなりますので、そちらで評価しているというものでございます。
0:35:42	関西電力の江田ですすみません資料の 5-3 のですね、右肩 3 ページをちょっと見ていただけますでしょうか。
0:35:55	取りかえはですねJA中部の分の方が
0:36:01	浅部狭い。
0:36:03	ところだったんですけどスプレイチューブはですねこのホシノ 2 っていうところでスプレイチューブわっとなあって、この数字になります。
0:36:11	で、これよりもですね、吸水リング部の方がですね、狭い。
0:36:19	ということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:20	そこがボトルネックになってですね。
0:36:24	ええ。
0:36:27	給水管破断のときに、
0:36:30	二次SG二次側の水を
0:36:34	カンカンをつって水。
0:36:36	出ちゃうんですけど、そのボトルネックのところはどこかという。
0:36:43	作業をここではやってます。
0:38:32	現状規制庁ナカノです。一応今、私の間は理解
0:38:38	をもととは、吸水リングについているJチューブの残面積の合計が最初になっていたけれども、今回設計変更によってスプレイチューブがあって多項式の穴がいっぱいいるような状態になっていて、それは、
0:38:54	合計を総合すると、主、吸水リングのえと断面積よりも大きい
0:39:03	ので、最初の面積自体は旧スエリング自体の穴の大きさになるのでそこが今回、
0:39:11	面積としてさ
0:39:13	っていう認識で、
0:39:15	関西電力の江良ですその通りでございます。
0:39:19	有賀ちょっと旧セーリングとかのちょっと形状の、
0:39:23	ところの理解が、
0:39:34	そうしましたら、
0:39:41	続けてなんですけれども、
0:39:43	当資料の、
0:39:46	2-0。
0:39:47	なんですけれども、
0:39:57	資料の2-0の46ページ47ページのところなんですけれども、
0:40:08	15条の適合性の説明の部分。
0:40:11	なんですけど、
0:40:13	この部分で47ページの中でですね、
0:40:17	取り、
0:40:27	はい。
0:40:28	47ページのところなんですけれども、
0:40:31	流体振動またはオンダ。
0:40:38	基準の裏返しを記載いただいていると思うんですけども、具体的にどういふふうな設計をすることでその損傷を考慮しているのかっていうような説明。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:49	ないかなというふうに思っていて、
0:40:51	おそらく伝熱管の外部の流体振動の費用破損とかであればその振れ止め金具とか、そういったものについてを設計していると思うんですけども、
0:41:01	そういったところをちょっとまずは記載いただく必要があるのかなというふう
0:41:06	で、
0:41:08	あとは、
0:41:11	疲労破損の想定についてなんですけれども、
0:41:15	二次系の粒度流力弾性振動とあとは一次系の条件、
0:41:23	受けるその温度変動によって凍る疲労破損を、今この中では記載いただいているんですけども、
0:41:29	冒頭説明もあったと思いますけれども
0:41:33	管内の流体振動についてっていうのは、この中で考慮して、
0:41:39	いないのかなっていう、思ってちょっと記載がなく、
0:41:43	オダ
0:41:44	たものではない
0:41:47	冷熱管内の流体振動っていうのは、その考慮されているのかどうかっていうのをご説明
0:41:55	関西電力の谷津でございます。具体的なところは後段の設工認でご説明させていただくことになると思っておりますが、一次側の流体の流れによって、
0:42:07	振動が発生しますが、そちらについては有意な振動が発生しないということで、実際評価することになりますので、こちらについては記載はしていないのが、
0:42:19	実態でございます。この規格の中でもですね、明確に
0:42:25	一次側の流体については有意な振動は発生しないということが記載されておりまして、そちらを我々も実際施設購入断面で確認するということにはなると思って、
0:42:40	規制庁中です。
0:42:42	管内の流体振動で有意な影響はないっていう
0:42:46	今、
0:42:47	大田、ちょっと今、
0:42:51	けど、オーダー感でいうと、二次系の流力振動、
0:42:55	流力弾性振動とかと比べると、何かどの程度下がるか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:05	関西電力の予定でございます。今ちょっとデータを持ち合わせておりませんので、確認してご説明させていただければと。
0:43:14	規制庁仲野です。承知いたしましたそうしましたら前回のヒアリングの時にご回答いた
0:43:31	規制庁ナカノサトウすみませんちょっとさっき質問を二つ並べてアノらせてしまって、
0:43:37	質問してしまったので
0:43:40	恐縮なんですけども、前段でお話させていただいた、
0:43:44	藤。
0:43:45	家としてどういった点で考慮しているのかっていうところっていうと、辺もご説明いただけますか。
0:43:57	咲穂
0:43:57	流体振動の方での、このこれ止め金具とか、
0:44:02	というお話。
0:44:05	がですね実際評価の断面では、まず振動がするかしらないか。
0:44:11	ていうのを評価させていただくことになります。で、
0:44:15	多分、評価の結果は、進藤。
0:44:18	が起こるんですが、破損には至らないと。
0:44:21	いう結果になると思ってまして、それがあっては1段階で、次に第二段階としまして衛藤。
0:44:28	これ振れ止め金具がありますので、その振れ止め金具の
0:44:33	隙間の間で振動が起こったとしても、破損しない。
0:44:37	ていうところの確認をするというこういう二段階の核になるかと思う。
0:44:57	菅。
0:45:19	母の規制庁ニシウチですけど、ちょっとここだけじゃなくてちょっと全般なんですけど、
0:45:25	詳細は施工にね、御説明予定っていうのが多分ちらちらいろんなところが出てくるじゃないですか。これ要は解析ですよ。耐震解析強度解析のその話ですよ。要は、
0:45:35	詳細は施工人でっていうと、多分すべてそうなので、要は多分これを入れてるところで大体解析を伴うようなところが多分入っていると。カトウ事故解析はもちろん許可でやってますけど、
0:45:46	具体的な解析、ちょっと詳細はじゃなくて具体的な解析については施工認定とかっていう形でちょっとまず、各所で明確にしておいていただいてもいいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:57	要は施工に具体的に説明する内容をですね、
0:46:00	要は今のナカノの話に関連しますけど、要はこっつて別に何かしら
0:46:05	流体振動を防止するために何か遮光設計しますっていう類のものではなくて、どっちかというSGのその条件で評価をして、それから流体振動に対してはそうそうじゃないことを確認しているってそういう意味合いだと思っていて、
0:46:18	そういうと具体的な解析、
0:46:22	発生しないことを具体的に解析で確認する予定としてより詳細は、施工に説明予定とかそういうふうにつなげてもらえばより明確になるのかなと思うんですけど。
0:46:31	何か認識にそごありますかね。
0:46:35	関西電力の予定でございます。認識等ございません。ちょっとこちら、我々書かせていただいたのは、こちらの2の添付資料でございますね、入退振動や温度変動に関する御説明書というのを、
0:46:47	ご説明することになりますので、そういうことでちょっと記載させていただいてたんですが、おっしゃるように具体的な解析
0:46:54	のところについては工認段階でご説明ということで記載を充実させていただきたいと思えます
0:47:02	はい。規制庁西内です。多分あとここだけじゃなくて他に共同関係と耐震関係多分すべて同じような括弧書きがついてると思うので、いずれもその、何をっていうところを少しだけ明確にしておいてもらえると、
0:47:15	よろしく申し上げます。
0:47:17	関西電力今村でございます。こういうようなお話を工認のこういうところでさしてもらいますっていうそういうご説明でよろしいですか。
0:47:25	はい、わかりました。以降、そういう、
0:47:33	原子力規制庁の仲野です。そうしましたら、私の方からも続けて確認させていただきますけれども、
0:47:40	衛藤。
0:47:41	こちら申請内容の確認
0:47:44	の要素
0:47:46	に資料の5-2の1ページ。
0:47:51	の5-2-1の、
0:48:06	15ページ16ページのところなんですけれども、
0:48:12	計測制御設備、
0:48:14	システムの施設のところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:19	16 ページの各条文適合性の説明のところですね。
0:48:26	SGに関係すると継続性両系統設備のについてまず、どういったものがあるのかっていうのを、
0:48:35	ちょっと確認させていただきたいんですけども、その中で、
0:48:38	適用性の上部の説明のところ、検出器の取りかえを伴わないことからっていう
0:48:45	説明いただいて、
0:48:47	これは今回の講座
0:48:49	スズキ以外のその継承、計測制御系統施設の取りかえっていうものはあるのかっていうところ、今 2 点。
0:49:03	事業本部から田仲リーダーお答えいただいて、
0:49:07	はい事業本部から、関西電力田仲と申します。よろしく。
0:49:12	ただいまの質問につきまして計測制御装置につきましては、これらのほかに、蒸気発生器の主蒸気流量、
0:49:22	ただ、次、1 冷却材の流量、
0:49:26	がございます。
0:49:29	それと、先ほど二つ目で質問ございました、塩素検出器以外に何か取りかえがあるかというところでございますが、取りかえにおいてはございません。
0:49:41	以上でございます。
0:49:47	原子力規制庁の仲野です。そうしましたら、今ご説明いただいたところろうで、SGに関係する計測制御設備、
0:49:56	が何があるかっていう話、あとはそれらが今回の
0:50:03	範囲の中でそれ取りかえる必要がないと。
0:50:06	も含めてちょっと説明を充実いただければと。
0:50:14	の中でございます。承知しました。
0:50:21	私、よろしく願いいたします
0:50:23	続けて私の方から、
0:50:27	すみませんページ戻ります 5-2-1 のページ 12 ページのところ、
0:50:40	17 条の炉心等への適合性の説明についてのところなんですけれども、
0:50:48	17 条の 1 項 3 号、
0:50:51	の適合性の説明の中になんですけれども、適合のための設計方針において、その急速な電波破断が生じないような、切りが基準性を考慮した、材料選択であったりとか、設計、
0:51:04	製作、運転に留意するっていうふうに

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:11	材料選択。
0:51:14	あとは
0:51:15	のは、
0:51:16	(3)。
0:51:18	こうって言います
0:51:20	のポツの一つ。
0:51:22	三つ目
0:51:22	の中で、
0:51:23	一つ目のポツの中でその材料は、規制当局によって技術評価された民間規格に基づいて製作されたものであるってところで、読めると。
0:51:33	で、
0:51:34	政策については、2ポツ目の、何かですねフェライト系鋼材で、製作する部分は、
0:51:43	技術基準規則等に基づいて破壊靱性を確認して、
0:51:47	言うと、
0:51:48	あとは運転のところは、適切な温度で使用するものとするってところで、今、材料選択とあとは、
0:51:58	製作と、あとは運転のところは、内容としては確認することができると思っているんですけども、設計についてっていうのはどういった感
0:52:11	考慮するっていうふうにしてるのかっていうのがちょっと今この中で明確に自分の中で読めなかったので、どういった観点
0:52:17	だけをしているのかっていうところを確認
0:52:27	関西電力の予定でございます。こちらところの参考のところ、
0:52:32	衛藤瞬間的な破壊が生じないよということ、脆性破壊が生じないことが求められております。ですので設計の断面、
0:52:43	まずは、設計、
0:52:46	建設規格、
0:52:47	或いは材料規格で求められ、適用されている材料をまず選定すると。
0:52:53	ということがあるのと、あとは、赤字性の観点でフェライト系材料っていうのには考慮する必要がございますので、こちらを破壊靱性なんかを考慮した。
0:53:05	材料選定をするというところで設計の部分で検討に入れているものでございます。
0:53:16	規制庁の仲野です。
0:53:18	今ご説明あったところ、ちょっと自分が単純にワード、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:24	読んでたところもあるんですけども、
0:53:27	材料の選定だったりとか製作段階の破壊靱性試験
0:53:33	ところは、それぞれ材料選定とその製作のところの部分なのかなと思っていて直接その設計っていうところ。
0:53:42	としては、別の部、内容として、
0:53:44	のものがあるのかなとちょっと思っていたんですけども、そういったものを包含して設計っていうふうにおっしゃってるっていうことです。
0:53:54	関西で、
0:53:55	関西電力の今
0:54:02	使用状況、
0:54:03	背弧
0:54:06	そういう範囲で、
0:54:08	あと、
0:54:08	その範囲内で、我々がもう
0:54:11	強度、
0:54:12	専務
0:54:14	で、それに合致する材料をまず選ぶ。
0:54:18	材料、
0:54:21	プロセス、
0:54:23	まず、使用する材料はどういうのを使えますかっていうのは消せ、設計建設や
0:54:31	で、じゃどの材を使うかって、
0:54:36	材料メーカー。
0:54:39	している材料については、その破壊靱性
0:54:47	それに基づいて、
0:54:48	この材料やったら我々のこの設計にタッチするなという形で、材料を選んでっていうのも、
0:54:55	市で、
0:54:59	その材料をつかって、
0:55:07	材料を使って精査
0:55:09	また
0:55:10	の制作段階に
0:55:13	実際に使ったものに対して試験を
0:55:16	その2段階で、
0:55:19	そういうことをここでは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:23	配当になってます。
0:55:29	原子力規制庁仲です。承知いたしました。ありがとうございます。
0:55:33	まず、TBの設計関係のところでは私からは以上
0:55:49	すいませんちょっとDBの直接の設計の話。
0:55:54	というよりかは条文整理的な内容に飛ぶんですけれども、
0:55:59	午後の2-1の、
0:56:02	あと13ページ14ページのところ、
0:56:10	21条と、あとは22条もあわせてなんですけれども、
0:56:15	適合性の説明の中で、今回は、
0:56:19	取りかえ前のSGとその伝熱性能だったりとかその系統構成を変更しないことから、評価の設計方針にて適合性が確認できるっていうふうにご説明いただいていますけれども、
0:56:32	取りかえ後の伝熱性能だったり系統構成だったりっていうのは今回のその申請の中で、同じものであるかどうかっていうものを説明いただくものだと思っていて、
0:56:43	そうすると、この清川と同等の
0:56:46	21条たら、その評価と同等の残留熱除去の性能を持つ設備を設けるために、同等の
0:56:54	機能及び系統構成を有する設計とすると。
0:56:57	適合性を示す必要があるんじゃないかなと思っているんです。そうすると、これ自体は許可ですでに明確だから白丸というよりかは、許可と同じような設計になる。
0:57:08	ことを説明するのであってその黒丸になるんじゃないかなというふうに
0:57:14	その0っていうふうに考えているその考え方っていうのを、ご説明いただき、
0:57:26	関西電力の予定でございます。
0:57:29	今おっしゃられていることも我々の中でかなり議論をしたものでございます。GOTHICの中でその伝熱性能や系統構成かわらないことっていうのは、
0:57:40	改めて確認するっていう部分もあるかとも思いましたし、そこら辺はもうそもそも変える設計になってないので、
0:57:50	今のような形で既許可の設計方針の中で、適用できるということも整理できるのかなと。
0:57:57	いうふうに思いました我々としては
0:57:59	衛藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:00	このシロクロという中では素人整理させていただいているものでございますけど、おっしゃるところの認識は我々も
0:58:12	今回の申請の中で、
0:58:14	現実には変わりませんね、系統外構成も変わりませんねというのを確認するということを言われると、ここも、
0:58:33	設置許可の
0:58:37	ませんと。
0:58:38	がちで、
0:59:05	すいません、ちょっと。
0:59:07	整理が。
0:59:09	須賀。
0:59:12	はい。
0:59:50	頭規制庁に集中ですけどちょっとだけしゃべってもいいですか。
0:59:55	藤。
0:59:56	まずうを大きく二つ疑問があって、
0:59:59	熱性能が変わらないからっておっしゃってるんですけど。
1:00:03	本文上、まず電熱線の性能っていう本文変更があるかっていうと、ないですよ。
1:00:10	要は、本文上は、まさに材料とか、あと伝熱管長あまり連通管あるかな添付かもしれないですけどそういうSGの設計仕様を変更してるわけですよ。
1:00:20	で、その結果、伝熱性能が変わらないっていうわけですよだから伝熱性能の変更っていうのがそもそもまず本文上別に明確になってなくて、
1:00:29	それをベースにまずあまりその話を進めるべきじゃないかなあとまず一つ思ってますと。
1:00:34	今回のじゃけ設置変更許可申請の手続き上書いてるのは本文で本文のその仕様が変わってるんですよ。仕様がかわってる以上、まず伝熱性能って変わり得るわけですよ。その結果を、変わらないっていうことをしっかり確認をするっていうものだと思っているので若干
1:00:50	まず伝熱性能が変わらないからっていうのがよくわからないっていうのが一つ。
1:00:54	と、あとは、
1:00:57	結局今回のSGって、
1:01:01	最終的にね、非最終ヒートシンクに熱を輸送することができる設備なんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:07	それに今位置付けているんですよね。その設備を変えるんですよね。
1:01:12	という時点で、
1:01:14	という気がしていてというのも
1:01:17	2-0-14 ページのところとかだと、
1:01:22	SA上部の方は、
1:01:25	44条以降のその個別要求を黒丸にしてらっしゃるじゃないですか。
1:01:29	ここと、
1:01:30	Dでなぜ差異があるのかがよくわからないんですよね。
1:01:36	SA条文が黒マルになる理由と、
1:01:39	このDB条文のいうなれば21条とかのこの個別の施設要求かけてる条文が、
1:01:45	多分位置付け変わらないんじゃないかなと思っていて、
1:01:48	そういう点でちょっと関西電力の今考えてることがちょっとよくわからないなというのが今ちょっと現状でした。
1:02:00	結局今回例えですけど、
1:02:02	SG自体は変えないでSGの中の一部だけ変えとか、なんかそういう工事だったとして、
1:02:09	であれば、そもそもツジアノSGそのものは、設備として位置付け状態変わらなくてその中の一部改造だけだからってのわかるんですけどツジそのものを新しくリリースするわけじゃないですか。
1:02:20	という手続きを考えると、
1:02:22	何かクロマルよりなのかなっていう印象をちょっと持ってたというところですね。
1:02:27	というところによければ本文の変更っていうところをどうとらえているのか電熱線なんて結局本部じゃないじゃないですか。
1:02:34	というところと、あとはこのSAの条文ですね関連条文との関連性も含めてちょっともう少し、
1:02:40	事実関係を整理して説明いただきたいなというところでちょっと考えた、思ってたんですけど。
1:02:47	何か現時点であります。
1:02:54	関西電力の三谷ですおっしゃられるところを理解
1:02:58	してこようと思う。
1:03:01	体制が該当してまでBが該当しないといったところ。
1:03:04	ちょっと説明してなかなかないのかなという。
1:03:09	次でお示しさせていただける

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:12	規制庁西内です。そうですね基本SAとDBの多分ここら辺の条文は、多分同じ整理だ、両方黒丸か、両方白丸か同じ整理なのかなと思っていて、
1:03:25	となる等、
1:03:27	黒丸なのかなあと思ってるんですけど、さっきお伝えしたようなその本文、あれですよ
1:03:33	何かそこは明確でわかりやすいなと思ったのが、どこだと。
1:03:45	何か例えば、11 ページの 17 条の、
1:03:53	ちょっとごめんね具体的な内容ちょっと私もこれから内容を確認するんですけど、この 1 項 2 号の白丸の理由とかがって、
1:03:59	要は、
1:04:01	ここで隔離する設計にしています。
1:04:03	で、今回その隔離装置の隔離範囲は変えないでその中での変更だからってというのはこれすごいわかりやすい例だと思ったんですよいうなれば竜巻防護とかと一緒にですよ。
1:04:12	竜巻に対してどこでも建屋で守っている、そのナカノセ。
1:04:16	変更だから適合性の状況に変更はない。それすごい明確だなと思ったんですよ。
1:04:20	一方で今回の話はその本文とかでまさに既許可で適合性を説明してる設計、
1:04:27	まさに買いに行っているような気がしていて、ちょっとここともやっぱり並びが少し、
1:04:32	ちょっと整理がよくわからないなあってというのが今現状でしたと。クロマル側かなと思いつつちょっとそういう意味で関西電力の中でもう少し検討してる状況があるのであればそれも含めてちょっとまた次回ご説明をいただければなと思うんですけど。
1:04:49	関西電力の予定でございます。江藤今、先ほどのご指摘を踏まえまして改めて再検討して参りたいと思います。よろしく申し上げます。
1:04:57	はい。規制庁西内です。
1:04:59	そうですねちょっと、
1:05:01	ちょっとそういう意味で 1 個確認したかったのが、
1:05:04	一応あれですよ今回のう。
1:05:07	SG、そもそも数字自体って、
1:05:10	残留熱を除去することができる設備 21 条、
1:05:14	設備、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:15	あと 22 条最終ヒートシンクへ熱を輸送することができる設備。
1:05:19	に該当その設備の一部であるって理解でいいんですよね。いや、ていうのも許可本文がそのSAに比べて大分DBがあったりしてるので、そこら辺の具体的な設備に該当するとあまり本文に書いてないんですけど一応そういう理解で。
1:05:32	作られていて理解でいいんですが、それは、資料ですね 13 ページ 14 ページ、ともに条文の適合性の一井段落名でですね、我々もその認識でございます。
1:05:47	はい。わかりました。
1:05:49	ちょっとその白丸クロマルの整理は先ほど言ったような、二つですかね、のところをちょっと含めて整理をいただければなあと思いますと。で、
1:05:59	ちょっとあわせてなんですけど、そういう意味で言うんですけどね、一番最初の定義かな、7 ページ目なんですけど、
1:06:06	パワポの 7 ページ目ですすみません私今見てるの。
1:06:12	パワポの 7 ページ目で、黒丸の条文として括弧を何かちょっと明確化されてるのかなあというに思ったんですけど。
1:06:21	既許可の設計方針を取りかえ新設する設備に対して新たに適用するものって書いてあって、
1:06:28	この一文だと若干さっきの
1:06:33	21 条とか 22 条とかあとはSAとかでいうと 44 条以降とかが若干読みにくいというか、
1:06:40	読みにくいというか、若干読みづらいのかなという気はしていて、
1:06:45	要はそれらって
1:06:47	要は、
1:06:49	その条文の適合性として、
1:06:53	設置している設備ですよ、SGIは。
1:06:58	それ自体を変更するので、言うなれば、
1:07:02	適合性を、
1:07:04	担保している設計。
1:07:07	担保している上適合性を担保している状態を変えるわけですよまさに、
1:07:13	要は、21 条とかって、
1:07:16	まさにその残留熱を除去するための設備としてSGもろもろを設ける。
1:07:21	ていう設計ですよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:23	その上、それで適合性を担保してるわけじゃないですか。ただそのSG自体を変えるわけですよ。
1:07:29	なので、
1:07:31	適合性の状態にいわゆる変更があるような、今回許可のライセンスの変更になる。
1:07:36	だから、
1:07:37	クロマルっていうそういうようなイメージかなあとは思ってます。
1:07:42	だからその適合設計方針を新たに適用するっていうのもいうなれば適合してる状態が変わり得るわけですよ。
1:07:50	もう少しちょっと広く、その括弧書きの具体、その具体的具体化したものはちょっともう少し広くとらえてもいいのかなとちょっと思い、
1:07:58	関西電力の今村です。
1:08:01	は要は条文の主語になり得るものは、黒丸。
1:08:05	に近いものが多いんじゃないかと。
1:08:11	条文の主主語、主語の中に、
1:08:23	俺は、その条文の、
1:08:26	一部を変えているものになるんだから、条文にもよるかもしれないけれども、
1:08:30	基本的には黒マル。
1:08:33	うなんじゃないんでしょうかというそういう趣旨のご発言と思ってます。
1:08:36	ただ半分くらいそうなんですけど、
1:08:39	他の主語だけでいうと多分白丸のイメージになるんですよ。
1:08:42	主語だけだと。
1:08:44	だから、主語にまず該当した上で、
1:08:47	そのSG例えば今回のSGの設計の何で、その適合性を担保しているか。
1:08:55	という内容があると思うんですよ。
1:08:58	今回の話でいうというなれば 21 条 22 条なんてまさにSGそのもので担保してるわけですよ。でそのSGそのものの今回仕様を変更する以上は、黒丸よりなんじゃないかなあという印象です。
1:09:11	例えば計測制御系統施設とかのところでいうと、多分一部SGもすごい、他の 15 条とかもそうですよね。一部SGが主語になり得る部分もあるかもしれないですけど、
1:09:20	SGの場合はちょっと今回全部取りかえたんであれなんですけどね。ここは変更しない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:25	ここは変更しなくて、そっか、その変更しない部分で適合性を担保してる。
1:09:32	要はSGの中のある設計AっていうものがあってSGの中に、その設計、この適合、この条文の適合性を担保している設計だ、でもそこは許可ライセンス上特に許可本文上変更はしない。
1:09:43	だから白丸だっていうそういうような考え方はあると思うんです。
1:09:47	だから、何でその適合性をその担保しているのか、適合している状態を維持する設計にしているのかっていうそこが持つアノクロマルの要素なのかなあとは思ってます。
1:09:58	というイメージでちょっと私は思ってますけど、ちょっと違うようであれば少し違うんですけどいうところも含めてちょっとわかるようにご説明をいただければなど。
1:10:09	関西電力の予定でございます。承知しました。改めてちょっと対抗してご説明させていただきたいと思います。
1:10:15	はい。規制庁西内ですそういう意味でいうと、今回SGでほぼ全部取り組みになっているので、
1:10:21	その何をどの部分を変更するっていうのがあまりあれしないのかなっていう気も若干して、そこも含めてちょっともう少し具体化して共通認識を持っていければいいのかなとはちょっと思ったというのがファーストインプレッションです。
1:10:33	少しちょっとこれ初回のヒアリング、今日初めてのヒアリングなのでちょっと次回以降また具体的に確認できて、していければいいかなと思いますよろしくをお願いします。
1:10:47	規制庁西内ですけど。
1:10:50	ナカの変更。
1:10:56	ちょっと、
1:10:57	あとDB設計関係でちょっと何点か確認をしたいんですけど、まず、パワーポイントの4ページ目と5ページ目ですね。
1:11:11	藤。
1:11:13	5ページ目の方であれですかね。
1:11:17	5ページ目の方の、このわずかに圧損が増加とか、
1:11:22	圧損が増加とか、そのわずかには使い分けない過去イメージがあるんですけどつけていうのか、ちょっと。
1:11:30	なんかあんまり感覚が、
1:11:34	何か、これは1オオツカ受けてるって理解でいいんですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:43	関西電力の渡邊です。おっしゃる通りであんまりそこまでの相場感の差というのはございませんので、特にこのわずかとかつけるとまた勘違いするので、増加低下で、統一しようと。
1:11:56	いたします。もしもそういう差をつけるところがあるのであればそれをわかりやすく明確に解説するようにいたします。
1:12:08	はい。規制庁西内です。
1:12:11	えっとですねちょっとあと追加で5ページ目のわずかに圧損が増加って赤と青で書いてらっしゃるんじゃないですか。
1:12:20	これが4ページ目で言うところの、どれ等合致してるかっていうところなんですけど。
1:12:28	若干なんか、
1:12:30	一対一にはなってないところが一部ある、例えばあれですよ
1:12:35	管台の中での損得のところが特に多分伝熱管関係の圧送は、
1:12:40	多分表の1-1、表の1か、表の1と多分本数と直観長のところで多分一致してるんですけど、
1:12:48	寛大な発想のところが、
1:12:51	4ページだと何か結果だけを書いて、要は提言するっていう結果の方向が書いてあって、5ページ目よく見ると何か圧損等、その増加と低下の
1:13:01	話があるんですよ。合計したら低減するって話なんですけど、
1:13:05	ちょっと、
1:13:06	情報量を一致させて欲しいなあというところがあつてですね。
1:13:15	関西電力の予定でございます。すいません、資料のですね。
1:13:20	1-1をご覧いただけますでしょうか。
1:13:23	1-1の51ページ。
1:13:33	51ページに表10-1というものをつけさせていただいております、
1:13:38	こちらに具体的なP1から、
1:13:42	B5まで、
1:13:45	値をすべて入れさせていただいております。で、ちょっとわずかにという言葉もですね数値から取ってきているところはございますが、
1:13:57	コンマ011とかそういう数字の差のところは、わずかにというのをつけさせていただいているというのが先ほどの1個前のご質問への回答でございます、こちらのところで
1:14:10	数値としてですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:14	1個1個、取りかえ前後で、状態を記載させていただいているものでございます。
1:14:24	藤規制庁ニシウチです。
1:14:32	等、ちょっと待ってくださいちょっと若干、
1:14:35	もう僕がちょっとあんまり資料読み込めてなくて申し訳ないんですけど、パワポの方の4ページ目で書いてもらってる。
1:14:42	パワポの4ページの表1での推しIIの部分で、
1:14:48	これくらい低減してもテープ赤く見直し提言しますっていうのが書いてあるじゃないですか。それは、資料1-1の51ページの方の、
1:14:59	10-1の表だと。
1:15:02	P-2のIとPの、
1:15:05	1の部分に該当してるってことですか。
1:15:10	これ、どこに該当するイメージで。
1:15:13	理解すればいいんですけど。
1:15:16	こちらの記載は、P-1とP-5になり、
1:15:24	いえ、そっか、表、
1:15:26	表の2の、
1:15:28	ポイント。
1:15:30	表の2のところ、
1:15:32	左から二つ目の欄のところに、
1:15:36	それぞれSG出口管台部での圧損の増減とかで括弧P1とか、
1:15:40	いう記載させていただいていますが、このPTCとB5のところ、今のお話、
1:15:49	この水室のテーパ格の見直しっていうのが入口管台部と出口神戸にそれぞれ寄与してるって理解でいいんですけど。
1:15:58	ご認識の通りでございます。
1:16:02	と、
1:16:06	P1のう。
1:16:10	実際にはでもあれなんですよ
1:16:13	P1の方の中にもプラス要素とマイナス要素があってってそういう理解でいいんですよ。そうです。これ、PHのところ
1:16:22	ポイント
1:16:24	5ページ目をご覧ください
1:16:27	こちらの右の図の左の下のところ、P1として、①と②と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:33	いうものを記載させていただいております。で、①の部分が、管台のテーパー角、
1:16:40	が変わるところの部分で、②の部分が、その管台のテーパー角の分、末端から水室に入るところの部分。
1:16:51	を表しております。で、こちらの①の部分というのは、テーパー角を大きくすることによって、圧損が大きくなる。
1:17:01	ということで圧損が増える方向になるんですが、逆に、②の部分に入っていく時には広がっている部分ですね、圧損が下がると。
1:17:11	トータルとしては損が下がるというものを表しているものでございます。
1:17:21	終わりますと、
1:17:24	だからあれか 4 ページ目の例えば表 2 だと、P1、
1:17:28	という部分を具体的に分解すると 5 ページ目みたいな形で一応ブレイクダウンしてる資料構成にはなってるってそういうことですね。
1:17:35	そうですねはい、おっしゃる通りでございます。
1:17:42	わかります。
1:17:44	藤。
1:17:49	はあ。
1:17:50	あ、わかりました。
1:17:52	表、
1:18:05	表 1 と表 2 の、
1:18:08	繋ぎだけちょっと何かわかるように書いてもらってもいいですか。何て言うのかなその表 1 の多分圧損影響ってところが別にいらないうのかなっていう気も若干しました。
1:18:19	要は、表 1 は、その要因の説明をしているわけで、それらが結局表 2、あとは P5 ページ目のほうに具体的にこう影響するんですっていうそういう話ですよ谷中若干。
1:18:29	表 1 は多分この圧損影響の確保が若干ですね。
1:18:32	多分ここで混乱したのかなっていう気がして、
1:18:36	ここは単純にパラメータっていうかその要因の説明してるのが表 1 で、それらが表に行ったときにこういうふうに影響するんですっていうふうな矢印の中でつなぎだけつけてもらえればそれで明確かなっていう気がちょっとしました。
1:18:49	変更しました。関西電力の予定でございます。了解しました。城 1 と表 2 のちょっと繋がりがちょっと少しわかるように、充実させていただきたいと思い

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:58	ありがとうございます理解できたのでとりあえず大丈夫です、あと6ページ目なんですけど、
1:19:06	うん。
1:19:07	具体には、
1:19:09	本人で多分共同解析するために出てくる話だと思うんですけど、
1:19:16	これちなみに0° 方向も、
1:19:19	向上してるって理解でいいんですが、維持しているって意味合いなんですかね。
1:19:23	関西電力の吉田でございます。0° 方向も工事しております。
1:19:28	ちなみに後、こちらですね
1:19:30	耐圧部ではございませんので、工認の中ではちょっと出てくるものではございません。
1:19:41	規制庁ニシウチですわかりますと、
1:19:45	これちょっと若干僕が出演しちゃったんですけどこれちなみに
1:19:49	90° 方向ってやってるんですけど0° 方向って結局、変わらないからやってないんですけど。
1:19:55	関西電力の予定でございます。医師、0° 方向と一緒にやっています。
1:20:00	わかりました。もしよければなんですけど、0° 方向の情報もちょっと載せておいてもらえると助かるんですけど。
1:20:11	0° 方向、関西電力の予定でございます。0° 方向の数値の比較。
1:20:16	ということで、
1:20:21	関西電力の予定でございます。ちょっと確認させていただきます。現状ないということであれば少なくともちょっと文章上で、両方向上している旨がわかるように書いてもらえればそれで、
1:20:31	はい。今、別にアノイマセアノ部隊な解析値を説明してって言うわけではなくて、あるベースで結構ですので、方向性として両方も向上するって趣旨だけ明確になってもらえればそれで結構です。もう、
1:20:43	関西電力予定でございます。了解しました。
1:20:49	はい。規制庁西内です。
1:20:53	あとは、
1:20:58	15条以降はさっきちょっとお話ししたその白丸クロマルの整理ってところをちょっと、
1:21:05	念頭になんですけど、どう、
1:21:14	そうですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:18	ちょっともう少し記載を、白丸の部分で充実し、主にしろ、さっきのちょっと話の中でもしましたけど、17条の1項2号、パウポの11ページ目なんですけど、
1:21:34	これって今特段あれですよねこの1項2号に対しての、補足説明って具体的に付けてないって理解でよかったですよね。
1:21:44	特段ないどこかで説明をされてないですよね。どこにも、
1:21:47	ちょっと白丸に関しては
1:21:51	ちょっと混合、どのタイミングでも結構ですけど、
1:21:56	本文ないし1000、できれば本文ですよね。できれば本文ないしテンパチテンジュウとか含めて、既許可の申請書の中でこういう適合性の、に対してせん対してのこういうふうに設計しますということを説明していますと。
1:22:09	それを今回変えないからっていうところでいわゆる既許可申請、
1:22:13	の中で確認できるっていう趣旨を少しちょっと明確に落として欲しいなと。
1:22:20	今回その割と申請範囲が広いっていうところもあるので、多分その作業を1個1個していくと、多分白丸黒丸の差っていうのがより明確になっていくのかなと思うので、ちょっとお互いで共通認識を図るためにも、
1:22:34	その関係性として既許可のここの部分でこういうふうを読むから、今回そこを全く意見言っていない、だから変白丸なんですっていうことをちょっと少し明確になるように、
1:22:45	資料2-0を、
1:22:47	ですかね、この適用条文の一覧の整理表のところの、多分補足みたいな形でちょっと白丸に関してちょっと今後充実をお願いできると、思ってるんですけども。
1:22:56	おそらく次、
1:22:59	最初にスケジュールのところいわゆるその他上部のブロックですかね。
1:23:03	火災とか自然現象とかもろもろ含めたブロックのところでも今多分説明しろ作成されてると思うんですけど、よければ白丸に関してはちょっとそういう説明をちょっと最初にさせていただけると、城間ナカクロマルかっていうところの考え方もお互い共通認識が明確になっていくのかなと。
1:23:18	いうふうに思いますので、ちょっと今後そういう説明を、今回の部分も含めてですけどもちょっとお願いをできればと思うんですけど、いかがでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:31	関西電力の予定でございます。今教えてイワサれる清川の、
1:23:36	申請のこの部分でええと、
1:23:39	今回の例と対象設備が確認できて、そこが変わらないというところをちょっとお示しするように、2-0の後にでもちょっと資料を充実するようにさせていただきますたいと。
1:23:52	はい。規制庁西内です2-0の後ろじゃなくて新しく資料構成作ってもらっても構わないので、その資料構成は動かさずをしますけどもそういったイメージでちょっと進めてもらえればと思います。
1:24:06	はい。
1:24:07	DB設計関係私現時点で確認しておきたいのは以上ですけども規制庁側からのまずここまでの設計主に行動部分ですね、何か追加で確認っておりますでしょうか。
1:24:20	はい。じゃあ、一旦DBの設計関係については、今日の話の踏まえてちょっとまた資料すべていただいてご提出をお願いできればと思います。
1:24:30	で、
1:24:35	ちょっとだけお待ちください。
1:24:38	衛藤規制庁ニシウチです。DB設計関係は一旦以上になるので、あとは今日のメニューも1個ですかね、解析関係の方、
1:24:48	DBアノカトウ事故解析部分の改正関係について、まずは関西電力の方から説明いただいて、
1:24:55	説明終わったら大体もう2時間ぐらい経つの1回ブレーク入れてそのあと事実確認という流れで進めたいと思いますよろしくお願ひします。
1:25:07	関西電力の笹です。それでは評価解析評価関係に関しまして資料の5-3、
1:25:13	を用いましてご説明させていただきます。
1:25:18	こちらの資料ですけども設置評価基準規則の第13条及び第26条への適合性について、記載させていただき
1:25:27	右肩1ページ目お願いします。こちら資料の目次となっております。本資料まず初めに第13条についてご説明しそのうち第26条について、
1:25:39	右肩2ページ目になります。
1:25:44	こちらのページでは第13条の条文要求及びそれに対する設計方針について記載しております。
1:25:50	上半分が条文要求となっております、下の表、こちらが本申請を踏まえた設計方針等を記載したのになっており、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:58	こちらの下の表の通り、設計方針としましては、設計基準対象施設は、固有の安全性及び安全確保のために設計した。
1:26:07	運転できることを示すために、運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故に対する解析及び評価を、仮定を軽水型原子炉施設の安全評価に関する審査指針及び発電用現象施設の安全回避
1:26:22	等に持ち基づき実施し、要件を満足する設計することとしております。
1:26:27	条文適用性としましては、設計基準対象施設に対してSJ-R実施しても、運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故に対する要件、判断基準を満足すること。
1:26:38	ですので、13条の条文役員、
1:26:43	条文の関係性としてしましてはSGRに伴い、設計基準対象施設であるSGが変更となりますので、安全評価に影響を及ぼすというところにある。
1:26:52	しており、
1:26:55	続きまして右肩3ページ目お願いいたします。
1:26:59	こちらのページではSJ-Rによる設計改良点等S、安全評価に用いるSG関連データについて記載しており、
1:27:07	左の表にはSGRを踏まえた設計か。
1:27:10	記載しております。
1:27:12	今回のSGはにより、伝熱管等の伝熱管材料等を変更することになります。
1:27:18	これらの設計変更を踏まえまして、安全評価に用いるパラメータにどのような影響を及ぼすかを右の表に整理しております。
1:27:26	こちらの右の表に記載の通り、①から⑤のパラメータに影響を及ぼすこととなりますが、実際変更となるものはですね、このうちの③、④、⑤、
1:27:38	の三つなり、
1:27:40	この三つのパラメータの変更が安全評価にどのような
1:27:44	影響及ぶ
1:27:49	右肩4ページ目お願いいたします。
1:27:52	こちらのページでは先ほどご説明した安全評価に用いるSG関連パラメータの変更。
1:27:58	安全評価にどのような影響及ぼすかを整理しており、
1:28:01	一番左の列、こちらはパラメータを並べて、
1:28:05	その右の列にはそれらのパラメータの変化により、物理現象にどのような変化
1:28:10	を記載しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:12	さらにその右のやつには安全評価事象のうち物理現象の変化により影響がある事象の抽出結果を記載しております。
1:28:20	そして一番右の列には、抽出された影響事象に対する評価結果を記載しております。
1:28:28	影響事象の列に記載の通りSG上により影響がある事象は、原子炉冷却材喪失等の事象になります。
1:28:38	実際評価結果としましては、SJによるアノ影響というのは総じてわずかでございまして、抽出した事象のすべての評価項目において、所定の判断基準を満足することが
1:28:49	来ており、
1:28:52	続きまして右肩 5 ページ目になります。
1:28:57	こちらのページでは安全評価に使用する計算プログラムの変更と影響について記載しております。
1:29:03	下の表に解析事象ごとに既許可と本申請でそれぞれ何の計算プログラムを用いているかを整理し、許可と本申請で異なる計算プログラムを使用した場合には、
1:29:14	使用した場合には評価への影響を記載していくというものになってございます。
1:29:19	また参考としまして、表の一番右の列に本申請に用いた計算プログラムの資金使用実績を記載してございます。
1:29:27	こちらの表の通りですね、安全評価に使用するPRA計算プログラムは主給水優良喪失事象において、ブラックアウトから、当社プラントで実績のあるベールに変更している他、評価から変更はございません。
1:29:40	なおこの変更に係る評価への有意な影響はございません。
1:29:45	できまして右肩 6 ページ目になり、
1:29:49	こちらのページからは、SGRによる、アノにより影響がある安全評価事象ごとにですね、事象進展等を個別にご説明させていただい
1:29:59	まず初めに、ほう素の異常な希釈の事象になります。
1:30:03	この左側のイメージ図の通り、本事象は原子炉の起動時、または出力運転中に、化学体積制御系の故障や誤操作等により、一次冷却材純水が注入され、され、江尻教授が在中のほう素濃度が低下して反応度が、
1:30:20	添加されることを想定しますが、
1:30:22	こちら事象は運転員が希釈停止操作を実施することにより、事象ゆ余裕を持って収束するというものになってございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:31	フェスJ-R影響としましては、赤枠に囲っております通り、1次側保有水量の増加に伴いまして、
1:30:38	一次冷却材中のほう素の希釈速度、
1:30:40	が、
1:30:42	ツジある前と比べて小さく
1:30:48	続いて右側の図を用いて評価結果ご説明いたし、
1:30:52	上がプラント起動時、下が出力運転中の評価結果になります。
1:30:57	いずれも純水中により、ICSの希釈に伴いまして、警報が発信されるということになりますが、
1:31:04	赤字に記載して通りですね、運転員の操作に時間余裕というのは、プラント起動時で約12分、
1:31:10	出力運転時で約24分となっておりますのでこちら十分な余裕があるということは、
1:31:16	こちらの評価結果はですねSGアルマイト同じ
1:31:20	ところで、
1:31:23	続きまして右肩7ページ目になります。
1:31:28	こちらのスライドでは主給水流量喪失事象について記載しているものになってございます。
1:31:34	イメージ図の通り、本事象は、原子炉の出力運転中に主給水ポンプまたは給水制御系の故障等により、すべてのSGへの給水が停止し、SG水位が低下することで、原子炉が除熱能力が低下することを、
1:31:49	その後は原子炉圧力高またはSG水位異常低の原子炉トリップにより制御棒クラスタが挿入されるとともに、主蒸気安全弁とが作動することによりICSの減圧減温が達成されます。
1:32:02	最終的には補助給水が入ることにより事象は収束するというものになってございます。
1:32:08	SGある影響としましては、赤枠に囲っております通り、SG水位低下により、一次側に対する除熱能力が低下するものの、SGRによる二次側保有水量の増加に伴い、除熱能力、
1:32:20	の低下は緩和される方向
1:32:24	水撃評価結果
1:32:28	原子炉冷却材圧力万全
1:32:32	じゃSGR前と変わらずや、
1:32:34	ない。
1:32:36	判断基準である18.88

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:38	ツカベ以下
1:32:39	を満足すること。
1:32:42	また加圧器容積に占める保有水量割合の最大値に対
1:32:46	約 82%
1:32:48	となりまして、こちらSG有銘前と比べて若干増加したものの、
1:32:52	は月慢性の 100、
1:32:54	余裕を有する。
1:32:59	続きまして右肩
1:33:00	1 ページ目になります。
1:33:04	こちらは先ほどご説明した主給水流量喪失事象の事象過程の詳細を記載。
1:33:10	内容は先ほどご説明した通りなんですけども、評価項目のうち、加圧器保有水量の評価についてはSGR前と比べて差異
1:33:22	事象仮定のうち赤枠箇所、
1:33:25	のSG水位異常、原子炉、SG水位異常低原子炉トリップ、
1:33:30	におきまして、
1:33:32	SGRによるSG二次側保有水量の増加に伴い、SG水位異常低の原価取得がツジRIS、
1:33:40	そういった面、原子炉トリップまでの時間
1:33:44	が要因と。
1:33:48	続きまして右肩 9 ページ目お願いいたします。
1:33:55	こちらは原子炉冷却材喪失事象になります。
1:33:59	イメージ図を向けて事象の中で御説明
1:34:03	本次長は、エンシュウの出力運転中にRCS配管の破断により 1 次冷却材が系外に流出し、炉心の冷却能力が低下すると。
1:34:13	そうそう。
1:34:14	事象過程としましては大きく分けて、
1:34:17	ございまして、前半、左側の図ですけども、こちらが炉心から一次冷却材が流出して炉心が露出するブローダウン期間。
1:34:26	後半を右側の図、
1:34:27	でございますが、ECCS注水による炉心乗りフィルまた細管
1:34:34	まず左側の前半のブローダウン期間につきまして、
1:34:39	が、
1:34:39	RCSの低温側配管の両端ハダにより、RCSの圧力及び保有水量が低下することに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:47	このとき炉心内の冷却材の流動としましては、
1:34:50	通常運転中は炉心の下部から炉心の上部へと冷却材が流れますが、炉心入口の低温側配管。
1:35:00	湧出による外乱によりまして、
1:35:02	炉心内の流動は停滞することになる
1:35:05	そのため、元炉心の燃料被覆管温度が上昇していくことに
1:35:12	その後冷却材流出により、RCSの圧力は急減していく。
1:35:18	本来原子炉圧力低による減収トリップとなるとともに、原子炉格納容器圧力高によるECCS作動信号が発信されます。
1:35:26	さらにその後、
1:35:28	健全ループから炉心へ流入する冷却材が徐々に減少することになりますので、その信頼は下降流の傾向が強くなります。
1:35:37	そのため、下降流流動が生まれることで炉心燃料被覆管温度というのは低下していくと。
1:35:45	しばらくするとRCS減圧により蓄圧注入が開始されましてブローダウン期間は終了となります。
1:35:54	続けて、後半の右側の図の絵でフィル細管石化について、
1:35:59	主に続きまして、高圧注入及び低圧注入により炉心内に冷却材が
1:36:05	注水されていく。
1:36:07	一部の高温燃料棒にテーマバーストが発生するものの、炉心水位は、順序上昇していきまして、またこれに伴い、ご支援、燃料被覆管温度も低下して、
1:36:19	この後も継続して、ECCSにより注水されますので、炉心が再冠水する。
1:36:25	そこで冷却能力が、
1:36:28	最終的には再循環モードに切り替えることで長期間安定的に冷却する。
1:36:37	事象の進展の概要説明は以上で、SJ-R影響としましては、赤枠に囲っております通り、
1:36:43	1次側保有水量の増加に伴い、炉心加工量の増加幅は、SGR前と、
1:36:49	評価結果
1:36:54	都築評価結果後、
1:36:58	温度については、約 1035 度となりましてSGRIよりも若干
1:37:05	クドウ以下を満足することも保険しております。
1:37:08	また局所的最大ジルコニウム水反応量ですが、こちら約 3.

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:14	オンダ
1:37:17	また、
1:37:23	全炉心平均ジルコニウムさんの、
1:37:26	こちらについても0。
1:37:34	続きまして右肩、10 ページ目。
1:37:37	になります。
1:37:41	こちらDはですね、名称冷却材喪失事象の評価結果の詳細について、もう少しグラフを用いて、
1:37:51	まず左側のグラフについてですが、こちらは炉心の流量の時間変化を示したものになります。
1:37:58	上側のプラス側が炉心下部から炉心上部へ流れる上昇流を示してまして、
1:38:05	また下半分側マイナス側が炉心上部から炉心下部へ流れるか交流。
1:38:11	であることを示しており、
1:38:13	破断時点は、事象初期の破断時点はですね上昇流となってことは確認。
1:38:19	破断直後が急激に上昇の流量が落ちていきまして、0 付近、琉大流動としては停滞傾向。
1:38:27	その後冷却材流出が続き、健全ループから流入する冷却材、
1:38:34	炉心流動は、徐々に下降流
1:38:39	この下降流の増加幅がです。
1:38:42	ツジRにより、10909、
1:38:48	ことで、燃料主幹温度、低めに推移
1:38:56	あわせて右側のグラフです。
1:38:58	燃料被覆管
1:38:59	の時間を戻し、
1:39:02	を示したものになる。
1:39:04	先ほど申した下降流の増加により、ローダウン期間中の温度が低め
1:39:12	続きまして右肩 11 ページ目になります。
1:39:17	こちらはですね原子炉冷却材喪失事象のうち、格納容器健全性評価の結果、
1:39:27	こちらグラフですけども実線が今回申請しているSGR5 の評価。
1:39:33	破線がですねSGR前の評価の結果、
1:39:38	ご覧の通りですねCV圧力については、最大値が若干わずかに
1:39:48	2 号、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:51	基準 0.283 メガバス
1:39:58	また、Cv温度、
1:40:00	の方につきまして、
1:40:01	最大値はです。
1:40:05	125 度の評価値となっており、判断基準 132 度以下、
1:40:09	こともある。
1:40:15	続きまして右肩 12 ページ目をお願いいたします。
1:40:21	こちらは可燃性ガスの発生の評価概要と結果になります。
1:40:26	本事象は原子炉の出力運転中に、原子炉冷却材喪失発生した際に、
1:40:32	可燃性ガスが発生する事象を想定しております。
1:40:35	事象概要を左の図に、事情進展を右の図で示しております、本事象に伴う水素発生経路。
1:40:42	図中の①から④で示すように、
1:40:45	①の炉心水の放射性分解による水素の発生、②サンプル水の放射性分解による水素の発生。
1:40:52	③
1:40:53	後にwith反応による水素のは、
1:40:56	④金属の腐食、
1:40:57	メッセージ
1:41:00	このうち①と②につきましては、CV内の液相中に存在する核分裂生成物
1:41:06	をヨシノ地区せ
1:41:09	ちハロゲン 50%
1:41:16	③について
1:41:18	ジルコニウム水反応量は味方 9 ページ目の改正。
1:41:23	そうですね、5 倍した値を仮定しております、これはSGIによる影響もございません。
1:41:29	また④について、
1:41:30	CVスプレイ水によるアルミニウムの色率は温度により変動し、SGRIに伴う一次冷却材保有水量の増加により、
1:41:38	CV内雰囲気温度、雰囲気温度は若干
1:41:43	水素
1:41:44	量への影響は有意ではございません。
1:41:47	評価結果としましては、SGに伴う評価の評価への影響というのは、有意なものでは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:54	効果
1:41:58	言い方は 13 ページ目。
1:42:01	明日、
1:42:03	こちらはですね主給水管破断事象になります。
1:42:07	イメージ図をお持ちで事象、
1:42:11	本事象は、原子炉の出力運転中に主給水管 1 本の両端
1:42:16	となり、
1:42:17	より
1:42:18	二次冷却材が流出し、炉心の冷却能力が低下することを想定します。
1:42:24	その後はSG水位異常低の原子炉トリップにより制御棒クラスタが挿入されるとともに、主蒸気安全弁等の作動により、RCSの減圧減温が達成されます。最終的には補助金
1:42:35	自主事象が主
1:42:39	SG、R影響としましては赤枠に困っております通り、給水形状変更に伴う二次側保有水放出量の増加により、SG二次側による一次陸前に対する除熱能力は、ツジある前と比べた
1:42:58	続いて評価結果。
1:43:01	最小DNBRにつきましては約 1.58 となり、こちらSGRIよりも若干低下するものの、判断基準である 1.17 以上を満足する
1:43:12	また原子炉冷却材圧力バウンダリにかかる
1:43:17	SGアルマイト。
1:43:19	二目が、
1:43:29	続きまして右肩 14 ページ目をお願いいたします。
1:43:35	こちらは主給水管破断事象の事象過程の詳細について記載したのになってございます。
1:43:41	先ほどご説明した内容を詳細に記載したのになっておりますが、評価項目のうち最初DNBRの評価について
1:43:52	これ、これにつきましては事象過程のうち、赤枠箇所のSGSE低下
1:43:57	こちらの過程におきまして、SGRによる主給水管の最初流量断面積の増加に伴いまして、SG水位がPCR前よりも早く低下する。
1:44:09	フジイ 2 時間による
1:44:23	関西電力、宝田です。
1:44:27	ここからは 13 条適合性のうち事故時被ばくについて、
1:44:33	まず資料の右肩 15 ページをご覧ください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:36	ホームページでは設計基準事故時における敷地境界被ばく評価事象ごとに、SGRに伴う評価への影響、それから放出放射エネルギー、実効線量をそれぞれ整理しております。
1:44:47	本文に示します通り評価事象前後事象のうち、SGRに伴い影響のある事象は、3事象ですが、いずれもSGRによる影響は軽微であって、
1:44:58	各評価項目の判断基準を満足することを確認しております。
1:45:02	各自、各事象のSGRに伴う安全評価への影響詳細につきましては次ページ以降でご説明させていただきます
1:45:10	続いて右肩 16 ページをご覧ください。
1:45:14	まず初めに放射性気体廃棄物処理施設の破損事象になります。
1:45:20	で、本章は放射性気体廃棄物処理設備の一部が破損して、貯留されていた気体状の放射性物質が放出される事象になります。
1:45:29	評価におきましては、左の放出経路イメージ図に示しますように、放射性物質の放出量が最大となる水素再結合ガス原水タンク1基が破損して、希ガスが放出される事象を想定しております。
1:45:43	SDRに伴う放出放射エネルギーへの影響につきましてはですが、図中の米印で示している一次冷却材中の放射能減につきましては通常運転中、燃料通常運転中の燃料—被覆管欠陥率 1%
1:45:59	とした核分裂生成物を想定しておりますFGRに伴う影響はございません。
1:46:04	一方、水素再結合ガス原水タンクに移行する放射性物質の量は、①で示しておりますが、SGRに伴って一次冷却材保有水量の増加によって冷却材中の放射能濃度、
1:46:18	が低下する影響、それから、②で示しておりますが、
1:46:22	一次冷却材保有水量の増加によって、冷却材中の希ガスを浄化する能力が低下する影響、これが相まって、結果、水素再結合ガス原水タンク内の放射性物質の量、
1:46:35	大気中への放出放射エネルギーへの影響は有意ではござい
1:46:40	ますがSJ—R前後で値は変わりません。
1:46:47	気象資料の更新を反映した線量は、約 1.4mSvから約 1.5mSvにわずかに増加しますが判断基準である 5mSvを超えないことを確認しており、
1:47:02	続いて右肩 17 ページをご覧ください。
1:47:06	増強発生器伝熱管破損事象になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:09	本次長は出力運転中に、蒸気発生器伝熱管が破損して、一次冷却材がCV外に放出される事象となり、
1:47:18	左側の放出経路イメージ図に示しておりますが、①の通り、放射性物質が含まれている一次冷却材が蒸気発生器の二次側に流出しまして、
1:47:29	②に示しますように、放射性物質が気相部へ移行しまして、その後、③に示しますように、地上器逃がし弁、主蒸気安全弁等を通して、
1:47:40	大気へ放出される事象を想定しており、
1:47:43	SGRに伴う交通ホウ酸放射エネルギーへの影響についてですが、
1:47:48	まず、一次冷却材中の放射能減につきましては通常運転中燃料被覆管管率 1%を落としたときの核分裂生成物、
1:47:57	と。
1:47:58	一次系圧力低下によって 1%の欠陥が存在すると仮定した燃料から追加放出される核分裂生成物の合算値を設定しているため、SGR2 とも
1:48:13	続いて右肩 18 ページをご覧ください。
1:48:17	希ガスの大気放出過程図 2 を、を用いましてSGRに伴う影響を受ける箇所を説明させていただきます。
1:48:27	左側の方は二次冷却系への流出に寄与する、通常運転中燃料被覆管の一部に損傷があると仮定した場合の希ガスの量の説明になります。
1:48:40	まず、図中の①で示しておりますが、通常運転中の希ガスの平衡濃度については、SGRによる一次冷却材保有水量の増加によってわずかに低下し、
1:48:51	次に②ですが、ASJ-Rによる、一次冷却材保有水量の増加によって、来ガスの浄化効率は低下しますが、冷却材中の希ガス量、
1:49:02	に対する影響は有意ではございません。
1:49:05	続いて右側ですが、こちらは事故後損傷している燃料棒から新たに追加放出に寄与する、希ガス希ガス量の説明になります。
1:49:15	追加放出に寄与する希ガス量は変わらないんですが、冷却材保有水量の増加によって、冷却材中の希ガスの濃度が低下する方向となりまして、二次系、
1:49:26	流出する希ガス量は低下します。
1:49:29	結果としましては、④に示しますように、①から③の影響を受けた結果として、
1:49:35	大気中に放出される前期ガス放出量はわずかに低下する結果となります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:42	実効線量の評価結果は、下の表に示しております通り、SGRに伴い、実効線量は約 2.8mSvから約 2.7mSvにわずかに低下します。
1:49:54	気象資料の更新を反映した線量につきましては、約 3.0mSvと、わずかに増加しますが、判断基準を満足していることを確認しております。
1:50:07	続いて右肩 19 ページをご覧ください。
1:50:11	こちらが燃料集合体の落下でしようになります。
1:50:15	本日は燃料交換時に取り扱い中の燃料集合体を使用済み燃料ピットに落下して破損し、放射性物質が環境
1:50:24	される事象を想定しております。
1:50:27	使用済み燃料ピットにおける事象であるため、FGRに伴う影響というの はございません。
1:50:33	直木賞資料の更新を反映した線量は、下の表に示しますように、約 0.030mSvから約 0.038mSvにわずかに増加いたしますが、判断基準を 満足していることを確認して、
1:50:50	続いて右肩 20 ページをご覧ください。
1:50:54	原子炉冷却材喪失事象になります。
1:50:58	本事象は出力運転中に冷却材喪失が発生した際に、
1:51:04	POS経路イメージ図と、それから右側の大気放出過程図に示しますよ うに、放射性物質が環境に放出されるといった事象を想定してしまし て、その際に各被ばく経路から受ける線量というものを評価しており、
1:51:19	SGRに伴うホスト放射エネルギーへの影響についてですが、
1:51:23	の中の①に記載しておりますが、要素のCV内放出量については、燃料 棒の破損率を 100%と仮定して、
1:51:33	炉心内蓄積量の次期ガス 1%、ヨウ素 0.5%が放出されると仮定してい る。
1:51:40	それから、SGRに伴う影響ってのはございません。
1:51:43	また②につきましては、CV内からCV外への漏えい率についてですが、 冷却材保有水量が増加することによって、CV内に放出されるエネルギ ーが増加しますので、
1:51:56	CV内圧が高くなって、漏えい率が増加します。ですが、放出放射エネルギー 値への影響というのには有意ではございません。
1:52:05	ちなみにこの漏えい率の増加につきましては、詳細を次のページでご説 明させていただきます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:13	実効線量の評価結果は下の表に示しております通りSGR前後で値は変わりません。気象資料の更新を反映した線量は、約 0.7mSvから約 0.8mSv、0.28 ツツミされ、
1:52:29	約 0.27mSv。
1:52:32	約 0.28mSv。
1:52:35	に、わずかに増加しておりますが判断基準を満足していることを、
1:52:44	こちら側のLOCA時に、原子炉格納容器の圧力評価結果に対応した漏えい率と、その結果をもとにですね、保守的にステップ
1:52:55	評価に、評価に使用するCVからの漏えい率についてSGR前後の結果を示しており、
1:53:01	グラフ中、黒破線がSJ-R前で、赤破線がSJR後の原子炉格納容器の圧力評価結果に対応した漏えい率を示しております。
1:53:12	SGRに伴って、一次冷却材保有水量が増、
1:53:16	増加することによってCV内に放出されるエネルギーというものが増加しますのでCV内圧が高くなって、圧力に対応した漏えい率はわずかに増加いたし
1:53:26	表内の下線部に示しますように、線量評価に使用するCV漏えい率をわずかに、漏えい率につきましてわずかに変更となりますが、先ほどもご説明、
1:53:36	ご説明しましたように、環境へ放出される放射エネルギーへの影響は有意ではございません。
1:53:45	続いて右肩 22 ページをお願いいたします。制御棒飛び出し辞書になります
1:53:52	4 章は、出力運転中に、制御棒クラスタ 1 本が炉心外に飛び出した際に、放出経路イメージ図のように、
1:54:01	一次冷却材中の放射性物質が環境に放出されるといった事象を想定しております。その際に、各被ばく経路から受ける線量を評価しております。
1:54:12	右の大気放出過程図中の①の方に示しておりますが、シーブイ内本質量については、
1:54:21	評価上通常運転中の燃料被覆管欠陥率 1%に相当する放射能と、事故時の破損燃料棒中のギャップ放射能の合計量に対して、
1:54:32	液ガスが 100%でヨウ素が 50%が原子炉格納容器内に放出されると想定していることから、SGRに伴う
1:54:41	ってのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:42	また②に示すCV内からCV外への漏えい率につきましては、CV内圧を包絡する保守的な漏えい率というものを設定していることから、SGR2
1:54:53	ません。
1:54:55	直木賞資料の更新を反映した線量は、約 0.079mSvから約 0.084mSvに増加しますが、判断基準を満足していることを確認しており
1:55:11	続いて右肩 23 ページをお願いします。
1:55:15	ここからは、設置許可基準規則。
1:55:21	原子炉 0、原子炉制御室等に関する、第 26 条を記載しており、
1:55:28	右肩 24 ページをお願いします。
1:55:32	ホームページでは第 26 条に対する設計方針と、オーエスジーRに関わる条文適合性及び関係性について整理しており、
1:55:41	第 26 条の第 1 項、2 項及び 3 項 1 号につきましては、各設備の設置要求に対して新たな設備の設置、それから変更はなく、関係するバツと整理しております。
1:55:55	第 3 項の 2 号につきましても、各設備の設置要求に対して新たな設備の設置変更はなく、SGRに伴う設計方針の変更というのはございません。
1:56:06	正しいですね左欄の設計方針に示しますように、本文 5 号において、運転員の被ばく線量が 100mSvを下回るように遮へいを設ける。
1:56:16	この設計方針としておりまして、本申請においてはSGRを踏まえても、運転員の実効線量が 100mSvを超えないことを評価して、既許可の設計方針に影響しないといったことを確認しております。
1:56:28	ですので、条文適合性に、
1:56:30	関して直接的な関係性というのはないんですが、今回白丸と整理させていただいており、
1:56:37	この確認結果につきましては、次ページの 25 ページ 26 ページでご説明させ
1:56:44	右肩 25 ページをお願いします
1:56:48	こちらのページでは設計基準事故時における中央制御室の居住性に関わる評価の概要をご説明いたします。
1:56:55	まず中央制御室居住性評価に当たりましては、原子力発電所中央制御室の居住性に関わる被ばく評価手法について、内規というものについて、基づいて表
1:57:08	で評価事象はCV内放出事象としてどうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:12	CV外の本質事象として、SGTRの2事象を評価しておりますが、いずれも、仮想事故相当となります
1:57:22	SGRに伴う評価への影響を、次表に示しております。整理しております。
1:57:32	見まして、FGRによって一次冷却材保有水量が増加することによって、冷却材中の放射能濃度がわずかに低下。
1:57:44	がまず
1:57:46	ロッカーにつきましては、冷却材保有水量が増加することによって、CV内に放出されるエネルギーが増加して、CV内圧が高くなる側となりますが、
1:57:57	CV漏えい率として、CV内圧に対応した漏えい率に余裕を見込んだ値を設定していることから、
1:58:05	ツジアノ
1:58:06	きょうは、
1:58:08	以降、
1:58:08	ツジRに伴って影響を受けるSGTRについてご説明をさせていただきます
1:58:14	て、最初に、居住性評価の被ばく経路について御所
1:58:20	居住性評価では運転員の直交替体制を考慮しております、中央制御室と入退域時において、それぞれ放出経路イメージ図に示す。
1:58:31	1、
1:58:32	から⑤の被ばく経路ごとの線量は計算しており、
1:58:37	SGTRはCV外放出事象であって、CV内に線源となる放射性放射性物質の放出がないこと。
1:58:45	図中の被ばく経路①、それから④につきましては評価対象外となります。
1:58:51	本評価結果の判断基準は、前のページの設計、
1:58:59	9mSv。
1:59:03	続いて右肩26ページは、
1:59:07	ASJ-R前後の主要な評価条件を、まず表にまとめております。
1:59:12	ツジRに伴って影響を受けるのは、環境への放出放射エネルギーがわずかに低下する点のみとなります。
1:59:20	実効線量の評価結果を下の表に示しております、
1:59:25	3号炉の被災時はSJ-R前後で値に変わりはなく、
1:59:30	4号炉の被災時はSJRに伴って、約7.8mSvから約7.6mSvにわずかに低下します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:39	直木賞資料の更新を反映した線量は3号炉サイズは約12mSvと値に変わりはなく、4号炉の被災時は約8.1mSvにわずかに増加しておりますが、
1:59:50	いずれも判断基準を満足しております、中央制御室に関わる、桑野設計方針に対するSGRの影響はないことを確認
2:00:02	衛藤。
2:00:04	液晶資料の更新を反映した線量についてSGRの影響を受けないロッカーにつきましても判断基準を満足していることを、
2:00:15	ページをご覧ください。
2:00:23	B、第26条において要求されている各評価項目に対して評価を行いまして、ASJRを踏まえても判断基準を満足して、規則へ適合するということを確認。
2:00:40	はい。規制庁西内です。
2:00:42	麻生。
2:00:47	十分ほど休憩入れて、そこから再開という形にしましょうか。はい。一度ブレイクします。
2:00:53	45分再開をお願いします。
2:00:57	規制庁西内です。ヒアリング再開します。
2:01:01	一通り説明いただいたので、解析関係で規制庁側から事実確認を進めていきたいと思いますが、
2:01:12	原子力規制庁の仲野です。私の方から解析の関係で何点か質問させていただければと思います。
2:01:19	資料2-2の方なんですけれども、
2:01:23	146ページ以降ですかね。
2:01:27	と解析行動及び解析条件の変更のところなんですけれども、
2:01:35	ちょっとまず、
2:01:39	大枠のところからなんですけれども今回の申請によってブラックアウトから、ベルに解析コードを一部変更している箇所があると思いますけれども、
2:01:49	この中で、
2:01:50	衛藤。
2:01:51	ブラックアウトでは計算できてなかった。
2:01:54	が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:57	原子炉するコートを計算する動的動特性機能を有していないというふうにありますけれども、今回の簡易解析範囲において、具体的にどういった計算ができてなくて、だからできた
2:02:11	ところをまず
2:02:17	課税電力の差でございます。ご質問いただいたところ主給水流量喪失の解析コード変更に関する、
2:02:23	鳥飼
2:02:24	ヤマシタ。
2:02:25	ブラック等はですね今おっしゃった
2:02:28	通り、
2:02:29	庄野書記の
2:02:31	応答の解析
2:02:35	的には事象発生から減収通り、
2:02:38	までの期間、手長計算
2:02:43	見ますとこの事象の発生が減少トリップ。
2:02:46	何を模擬できるように、
2:02:50	違いが、
2:02:54	燃取規制庁中です。事象発生から原子炉トリップまでの計算がっていうところですけども、具体的に言うと、例えば給水停止による炉心からの一次冷却水への入熱だ。
2:03:08	による温度上昇だったりとか、あとはその二次冷却水
2:03:12	それに、
2:03:13	また伝播して二次系の温度上昇だったりとかもしくはそのSGの水位の減少だったりとかそういったところが計算できてなかったってことですね。
2:03:25	関西電力須田でございますはい。ご認識の通り、
2:03:34	関西電力の江田です。
2:03:37	一次系二次系の熱のやりとりとかですね。
2:03:58	水、
2:04:01	は
2:04:06	なので取り
2:04:07	高アノの計算はできるんですけど
2:04:11	原子炉トリップ、
2:04:12	原子炉
2:04:23	一応、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:33	計算はできる。
2:04:39	メールの方は通常、
2:04:42	対から
2:04:46	SG水が、
2:04:49	て、
2:04:51	でも、
2:05:01	当規制庁中です。原子炉トリップからの計算はできるっていうのは
2:05:08	うん。
2:05:09	そうです。
2:05:10	テキスト読ませていただいて、
2:05:13	わかってはいるんですけども、ちょっと、
2:05:20	ふまでが何を指すのか。
2:05:23	ちょっともう1回よ。
2:05:25	お聞きしてもいいですか。
2:05:27	えっとですね
2:05:29	関西で
2:05:30	ウエダです。
2:05:33	事象としてはですね普通、
2:05:36	通常運転時、
2:05:38	2、
2:05:40	主給水流量が喪失して、SGの水位が低下し、
2:05:49	バスと原子炉トリップが働いて
2:06:00	の方がですね
2:06:02	出力を出してる状態。
2:06:05	からトリップまでの各計算はこれやらないといけないんですけど、これができないので、
2:06:12	トリップした時点から解析を始める。
2:06:17	封をやってました。
2:06:20	デマンドはもう、一色単にやれちゃうんで、
2:06:24	ということ。
2:06:27	一応原子炉規制庁中根です。今日ちょっと今自分の理解、
2:06:34	アビルの方は、事象が発生してトリップ信号が出てトリップして、反応が崩壊熱の
2:06:46	に、
2:06:47	んなる前もあると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:52	もう一緒にケース
2:06:56	浦川
2:06:56	の方は、
2:06:58	トリップする前の
2:07:03	うん。
2:07:04	タカノ熱の、
2:07:05	発生とかそういったものは計算できずに、
2:07:11	トリッ
2:07:12	で衛藤。
2:07:14	の、押さえた後の状態の計算だけができる
2:07:27	とそういう理解で
2:07:30	です。
2:07:35	すいません等、
2:07:39	そうすると、
2:07:42	等、
2:07:44	今回裏側等をベールに変更したことによって、
2:07:51	事象発生。
2:07:55	次に
2:08:00	低角の水位からそのトリップ信号の水になるまでの、今回 28 秒間
2:08:09	考慮されて、
2:08:10	もう
2:08:11	その部分の間の時間がブラックアウトでは評価しできなかったと。
2:08:25	今日、
2:08:39	今回そうすると、トリップの
2:08:44	信号が出るまでの 28 秒間を考慮した上で、一次冷却材の蓄熱量だっ たりとか二次系の
2:08:56	もの、
2:08:57	より正確に評価されるようになったという理解で。
2:09:04	ザクザクッという、そういうことになります。
2:09:25	何かこう、
2:09:27	お答え途中だ。
2:09:30	そういう理解
2:09:32	うん。
2:09:33	はい。ええ。
2:09:35	間部の方は通常、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:49	うん。後はですね、ともに崩壊熱を外部入力。
2:09:56	ての各計算ができる。
2:10:03	減少規制庁中でそうすると、トリプルDの評価ができるようになって、その結果、
2:10:14	冷却材の圧力バウンダリーへの熱力圧力が0.1MPa増加したってことですね。
2:10:20	一応、グラフ
2:10:24	外部入力。
2:10:25	ていう形なのかどうかちょっと。
2:10:31	事象発生からトリップまでの間で
2:10:36	冷却材の圧力バウンダリーへの圧力の、
2:10:39	かかり方っていうものは、乳井
2:10:43	され、
2:10:47	音
2:10:55	この解析自体はですねトリック。
2:11:00	時点から、
2:11:02	やって
2:11:06	トリップ地点を全部0秒とし、
2:11:12	この主給水流量喪失というのは、SGの水位が下がってですね、除熱量能力悪化して、
2:11:23	崩壊熱が取れるかと。
2:11:26	いう評価ですので、どちら
2:11:30	の方が、
2:11:31	重要と。
2:11:37	検証規制庁ナカノそうするとブラックアウトのときは今おっしゃったように、そのスタート自体がもう、
2:11:45	トリップ信号が出る水の0秒になっていて、そこから評価をするんで、そこからの
2:11:53	評価の影響の度合いの方が大きいものになる。
2:12:02	D、ブルなんて
2:12:06	トリップ信号が出るまでの間で以前のところも連続的に評価できるようになって、大きくない。
2:12:14	評価の結果ではあるけれども、そういったところがより正確に評価できるようになったんですね。はい。
2:12:22	あと、今のところなんですけれども、ちょっと今自分の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:27	理解のところであつと自分の発言もどこまで正確かつて、
2:12:31	どういった性質のもの、それぞれがどういった性質のものでどういった違いがあるみたいな話も含めて、概要資料のほうに追記いただいてもよろしいですか。
2:12:54	課税電力の大津佐々
2:12:56	ハヤシ様とおっしゃった資料 5-3 の、
2:13:00	法定分認識を今持ちまして、
2:13:03	5 ページ目にコードのお話を、
2:13:08	書いているのでここに、
2:13:11	ちょっと書けるのかそれとも、
2:13:14	参考の位置付けで、
2:13:17	九州の方に、
2:13:22	この 5-3 のところ
2:13:25	アマヤイデ。
2:13:34	規制とニシウチですけど、
2:13:37	以上、解析コードの変更は、
2:13:41	言うならば、解析って、
2:13:44	入力するインプット条件と、あとは解析手法。
2:13:47	あとは、それに基づいた、結局解析結果がちゃんと正しい傾向を示して るかつて多分大きく三つの要素があると思うんですけど、そういう意味で は一番大事なポイントだと思っていて、
2:13:57	他の本流の説明の方でちょっと触れていただけると。
2:14:00	というイメージでちょっとお願いをしたいと思います。
2:14:04	風寝る薬で承知いたしました。
2:14:07	規制庁ニシウチ一応、一応実績がある行動ってのは重々承知した上 で、あくまで今回の変更点として説明をいただくということでまずは充実 をいただければと思います。
2:14:28	はい。
2:14:29	原子炉規制庁の仲野です。
2:14:32	私の方からもう 1 点、
2:14:34	その部分の
2:14:36	資料。
2:14:39	もう、
2:14:41	衛藤。
2:14:42	18 ページ目ですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:56	あと単純に
2:14:58	考え方がちょっとわからなかったっていうところではあるんですけど、
2:15:03	今回の
2:15:06	18 ページ目の図の中央の部分なんですけれども、
2:15:12	フローが二股に分かれるところの部分で、
2:15:16	あと二次冷却系の冷却材の流量 90tっていうものがあるんですけど、これがまず、読み方なんですけど、SGR前と、
2:15:26	ツジRの前。
2:15:30	でもそれぞれ 90トンで評価している。
2:15:36	ていうものでいいですか。
2:15:49	関西電力臼田です。SDR前も後も 90トンで評価したことに変わりはございます。
2:15:57	規制庁仲野です。
2:15:59	とSJRの前後で 90トンで評価していて、ちょっと気になったのが今回一次系の保有水量も設計の変更で増えてると思うんですけど、
2:16:09	そういったところも踏まえての変更があることも踏まえた上での 90トンは前後変更なしってことですか。
2:16:20	関西電力臼田でございます。はい、ご認識の通りでございます。増加の程度はそもそも軽微なものでございますので、その基準というところに影響
2:16:33	90分、
2:16:39	ていうのを、
2:16:44	減少規制庁中です。そうですね例えば 17 ページの部分で、
2:16:52	赤枠の中で
2:16:54	事故解析中ノモト事故解析
2:16:57	戸塚
2:16:58	梅津であって、うまく医薬って書いてありますか
2:17:01	ね。
2:17:02	それに対してその保守性を持たせて 90トンっていうふうにしていただけてますけど薬の中の、
2:17:09	範囲で、
2:17:11	乳井な変更があるわけではなくて、変更が
2:17:15	あったとしてもその 90 頭の補正の中で含めて読んでいるよっていう理解
2:17:22	か全力差です。ご認識の通りでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:27	減少規制庁ナカニシ承知いたしました。
2:17:41	衛藤規制庁ニシウチです。
2:17:44	ちょっと続けていくつかなんですけど、
2:17:49	ちょっと全体的なところからなんですけど、今回説明いただいている、
2:17:55	者たちは、事象シーケンス立ちは一応SJ-Rによって影響があるもの たちを多分ピックアップしてもらっていて、
2:18:02	一方で26条の方の被ばくになると、玉野SGR2 伴って変更影響受けな い。
2:18:10	制御棒飛び出しの事象とかも選定いただいているじゃないですか。こっ ちは気象の変更があるから一応説明の中に入れていってそういう理解 でいいんですよね。
2:18:21	関西電力の長江でございます。ご理解の通りでございますして
2:18:25	メディアの影響はございませんけれども、今回気象の変更、
2:18:30	反映しておりますので、申請書記載自体、変更にかけておりますので、
2:18:35	受賞もちょっと説明には入れさせていただいたというところでございま す。
2:18:39	規制庁西内です。
2:18:42	わかりました。ちょっとさ、
2:18:44	よければなんですけど、一番最小の方、安保一番最初の方で、
2:18:50	いわゆるカトウ事故の各種
2:18:53	事象各種試験数があるじゃないですか。あれ1回ちょっと全体バツて書 き出していただいて要はちょっと全体像の中で、今回説明する者たちは ここういうものを説明してるんだよっていのをちょっと位置付けを最初 に明確にさせていただきたいんですけど。
2:19:08	アノにそういう意味では26条の方は多分全部書いてるっていうこと。
2:19:12	いやそうでもないのか。
2:19:14	26条の方も、
2:19:19	広く関係する事象を全部ピックアップしてるってことなんでしたっけ。
2:19:26	16条に関しましては、評価対象事象が被ばく評価の内勤の方で、LOC AとSGTRの二つになっておりますので、今回ちょっと両方、一応情報と して書かせていただいたというところでございます。
2:19:40	わかりました。
2:19:42	そうですね15ページの方で書いてもらってますよねそういう意味ではそ の15ページに相当するようなイメージですかね1033条側についても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:50	ちょっと全体の事象を1回列記いただいた上で、今回SGRに伴う影響があるのはこの事象でっていうのが最初のマトリックス的なものだけちょっと最初の方につけてもらえると。
2:20:00	でよければなんですけどその中で、過渡事故の各種評価基準があるじゃないですか。中心温度とかDNBRとか、
2:20:09	そういったものの中で、
2:20:10	どのシーケンスが一番厳しい評価結果になるのかっていう情報もちょうと付記していただけると。
2:20:16	要は今回のSGTSDRの、
2:20:20	SDRに伴って、その最大事情で影響し得るものって、
2:20:26	例えばですけど、
2:20:28	主給水かハダの圧力とか多分そういったところがあったと思うんですけど、ちょっとそのどれが西大寺所で、どれが変わるのかっていうのも含めて最初のちょっと冒頭で全体像をちょっと示していただけると、
2:20:45	関西電力の江田です。ちょっとさ
2:20:49	の方になるんですが30ページからですね、
2:20:57	対象としてない事象も含めてですね
2:21:02	前章ちょっと一覧でちょっと並べて、
2:21:06	見えています。
2:21:07	で、
2:21:13	ちょっとチャンピオンアノ。
2:21:15	明治は、
2:21:17	いけないんですがちょっと通っていけば、
2:21:21	いけるんですけど。
2:21:27	かね
2:21:31	を明示して、
2:21:40	そういう意味でいうと先にちょっと確認しておきたいんですけど、あれちょっとすみません31ページ若干見落としてたんですけど、
2:21:46	あれ、これ31ページって、これまさにあれですよそのカトウ事故すべてで列記してもらっていて、そうですね関係してないものを載せてもらってると思うんですけど、あれ関係してないところで今回やり直し。
2:21:57	てるんですけど。特にいじってないんですよ。はい。
2:22:02	ちょっと若干ごめんなさい表現ぶりの話だけなんですけど、以下に示す通りその各評価項目の判断基準を満足することを確認したって書かれ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	て何か、全体やり直した感じでちょっと読んでしまったんですがそういうわけじゃないんですよねまず。
2:22:18	加来さん。
2:22:22	規制庁西内ですわかりました。そうですね
2:22:28	ちょっとイメージですけど、若干情報量が多い印象を持ってしまっていて、今回結局グレーハッチングって何か結局関係ないよってということさえとればいいのかなど思っていて、
2:22:39	そういう意味でいうと、少なくともそのチャンピオンの事象がどれで、今回まさにそこが変わるのかどうかっていうところはちょっと
2:22:47	概要としてちょっと記載をいただきたいんですよ。ちょっとイントロ。そうですねはい。
2:22:59	でしょ。
2:23:03	例をちょっと明示するよ。
2:23:06	はい。規制庁西内ですよろしく申し上げます。そういう意味で、ちゃん。
2:23:12	今回のSGRの影響伴う。
2:23:14	事象の中で、チャンピオンになってるのって、主給水管破断の事象と、
2:23:25	あとは被ばくの方で多分SGTRとかそこらへん、多分その二つくらいですかね。
2:23:35	えっとですねあとは関西電力のライス冷却材喪失ロッカーですね。
2:23:42	の、このPCTとですね、
2:23:49	集合
2:23:51	を34ページのCV圧力、
2:23:55	内圧ですね。
2:23:57	これチャンピオンで
2:23:59	15、
2:24:02	規制庁西内ですわかりましたちょっとそこら辺が明確になるようにちょっとまずスタートでご記載をいただければと思います。
2:24:09	そうですねはい。
2:24:11	続けてですね、
2:24:16	5、5ページのところでさっき野中の方から、解析コードの変更点っていうのも、ちょっと明確にわかるようにって話をちょっとお伝えしたと思うんですけど。
2:24:26	そういう意味で言うと、主給水流量喪失のところに関しては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:33	要は、SGRに伴う初期のインプット条件の変更というのはもちろんありますし、ブラックアウトが0にしたことによる多分影響っていうのもあると思っていますそれらをちょっと、
2:24:42	こっこの7ページ目8ページ目のところでもちょっとわかるように書いていただきたくて、
2:24:47	今の7ページ目の米印1のところで一応
2:24:52	あれですかねその補足説明資料の方でも話した方がいいかもしれないですけど151ページ目辺り、
2:24:58	151ページ目前後辺りでいわゆる、今回多分影響わかりやすくするために、二段階に分けて解析いただいていると思うんですけど、
2:25:08	ちょっとそういった趣旨もこの概要パワポの方でちょっとまずわかるように記載をいただければと思います。
2:25:14	要は、ここだけはちょっとSGRの変更と解析コードの変更で二つが関係してくるので、
2:25:21	ちょっと、
2:25:22	若干私が理解できてないのか、純粹にこれSAR関係なくて、ブラックアウトからビルにしたことによってなんですけど、
2:25:35	これ単純に主給水流量喪失の観点でいうと、
2:25:40	SGの初期水位がいわゆる高い。
2:25:44	ベルの方が厳しい解析結果になるっていうのは若干、
2:25:49	認識が若干ちょっとそごがあります。
2:25:54	主給水流量喪失のその事象進展を踏まえたときに、
2:25:58	どっちの方が厳しい。
2:26:01	ていう、なんかあんまり多分一概には言えないんですよちょっと何かここが難しいなと思って、どう理解すればいいのかっていうのがですね、これ圧力解析とですね。
2:26:11	加圧器水位の、
2:26:15	まして、新城は圧力水位、圧力解析だけなんですけど、圧力の方はですね、
2:26:38	高圧、
2:26:44	ニイヌマで、
2:26:46	ポリープが遅くなるというところがありまして、これ
2:26:53	ファン室の、
2:26:56	津川。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:10	あ、規制庁西内ですちょっと、えっとですね、ついでにちょっと先に聞いておけばよかったかもしれないですけど、今のその評価項目の圧力と加圧器満水の話あるじゃないですか。
2:27:21	勝。圧力のほうはこれ評価してしまう通りで、加圧器満水って別にこれ評価して明記してないじゃないですか。これいうなればですけど。
2:27:30	当たり前なことでも圧力制御できなくなるので、多分そうならないように運転されてると思うんですけどね。
2:27:36	それを確認していて一応テンジユウにもその旨記載いただいてると思うんですけど。
2:27:41	言うなれば、何、何て言うんですね、事故対応するために必要な、
2:27:46	事象としてちょっと事象というか、
2:27:49	判断基準として入れているっていうそういう理解でいいんですけど。そう、そうですね新城の判断基準ではないんですけどやはりPWRって香月伊井でもってコントロールしますんで、
2:28:00	満水にしてきてしまうと、コントロールするということもありまして、しないというのが設計思想になります。
2:28:08	規制庁西内ですそういう意味で、加圧器が満水にならないように確認してるのって、
2:28:14	多分他の事象も同様な確認はしてこれが一応チャンピオンの、一番厳しくなるので、これに関して特記しているってそういう理解でいいんですけど。そうですね他の所やってるかという、
2:28:27	いや、やってない。一番これが。はい。
2:28:30	厳しいというかはい。
2:28:38	規制庁西内ですわかりましたで、ちょっとさっきの話に戻るんですけど、衛藤。
2:28:46	まだ他社圧力の方は結局甘くはないということで、結局加圧器が満水、満水になるかどうかのその加圧器水位のほうの評価の観点でいうと、
2:28:55	多分パワポの8ページ目がすごいわかりやすいんですけど、
2:29:00	ブラックアウトのときって、SGTSGの推定推定に伴うトリップから事象がスタートするので、そこを多分、
2:29:11	日になると、そのトリップがまずくるんだけどそれは1回事象想定上厳しくなるに無視して、原子炉圧力高によるトリップっていうものを想定するような事象進展なってるじゃないですか。
2:29:23	そういう意味ではその点に於いてちょっと厳しめの評価にはなっているってそういう理解でいいんですかね。おっしゃる通りで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:29	それでもって解析の保守性というかですね、を担保してるということに
2:29:38	はい、規制庁ニシウチですわかりました。
2:29:41	あと、
2:29:42	ありましたちょっと1回パワーポ上にもうブルーに変えることによって、この事象解析上でどういう影響があるのかっていうところをちょっと追記をいただければと思います。
2:29:57	うん。
2:29:59	うん。
2:30:01	阿藤。
2:30:02	あとすごい事象進展とかのところはすごい記載充実いただいてすごいわかりやすいのでちょっとまたまだこれから詳しく、もうちょっと詳しく見てないからまた事実確認させていただきますけど、
2:30:12	ちょっとあと1点だけ13条関係では、
2:30:18	どこだっけ。
2:30:21	なんか11ページ、LOCAのときの、
2:30:26	そういう意味でさっきの加圧器満水評価とちょっと似たような確認なんですけど、
2:30:32	CV内の温度も一応これ確認していただいているじゃないですか。これって、一応安全評価指針でも最高使用温度を超えないようにっていう趣旨で記載がされているので、
2:30:44	これも同じように書いているってそういうことでしたっけ。そうです関西電力の会田です。この最高使用圧力。
2:30:53	とせ
2:30:55	の前提として、
2:30:56	どうしよう、そのときの温度ということで、
2:30:59	一応、
2:31:10	規制庁ニシウチですそういう意味で言うと、このCVの温度もいわゆる前提の確認みたいな意味合いで、要は、直接的なその指針基準値とは位置付けが違うわけですね。
2:31:24	そうですはい。
2:31:25	それはわかりました。指針にも一応これは超えない上で明記しているので、はい。いやなんか若干こっち参考で書いてなかったんで意味合いだけ確認しておきたかったぐらいなんですけど、わかりました大丈夫ですありがとうございます。
2:31:40	と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:42	あと12ページの可燃性ガスの発生のところは、これは単純になんですけど、これ結局何か、
2:31:51	0120304というふうパラメータいろいろ挙げてもらってるんですけど、ここら辺結局パラメータ変更ありませんよって書いてあって、
2:31:59	ただパラメータは変更ないんだけど変更し得るようなものを入れてるから影響ありっていうふうに入れてルー要は影響ありってしている、
2:32:08	意味合いって言うえばいいのかな。
2:32:13	結局可燃性ガスだけなんか全くあれなんですよね。変わらないんですよ。
2:32:18	結果として、
2:32:19	まだ結果としてってだけですから単純に、
2:32:25	関西電力の江田です。はい。陸IIの上では、④が影響する、しうる。
2:32:33	ですけど、計算した結果、この3.0%という、約
2:32:41	では変わらない。
2:32:45	わかりましたありがとうございます。
2:32:50	あのさ、
2:32:53	ちょっと概略としては、理解できたので、
2:32:57	あとちょっと全体的な話でも仕様漠として話で申し訳ないんですけど、結局一次系保有水量が増える、だから一次系の放射線の濃度が、
2:33:08	減少するって話があるじゃないですか。一方結局外に出て、例えばLOCAのとくとかに外に出ていくときって、結局UR圧力差と、あとは、
2:33:18	流出するときのその部分の、
2:33:20	いうなれば面積で決まるのって、一次系の保有水量が増える、だからいわゆるナカヘッド圧力じゃないんですけど、その分、外にも出ていくっていうそういうことにはならないって理解。
2:33:31	でいいんですよ。何か別にずれてないですよ。
2:33:38	関西電力の江良です。今は比婆被ばくの話ですね。はい。
2:33:58	そうですね結局
2:34:02	例えば炉アノ被ばくのLOCAでいきますと
2:34:07	RCS水、出てくる量は変わらなくて、出てきたものがCVから外に出る。
2:34:18	この漏えい率がちょっと違う
2:34:21	影響ある。
2:34:22	けどや、
2:34:23	衛藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:26	というのは、
2:34:36	はい、規制庁西内です。わかりました。
2:34:39	ちょっと先にちょっと順番が入れ子になっちゃったんですけど、パワポの3ページ目の主給水管の最小さっき、ホワイトボードでも説明いただいでる話なんですけど、
2:34:53	ちょっとすいません1回、
2:34:55	確か前にもヒアリングで聞いた記憶があって1回ちょっと自分なりに納得したと思ってたんですけど、ちょっと今日話聞いててもう1回ちょっと疑問に思っちゃったのもうちょっと同じこと聞いてたら申し訳ないんですけど、
2:35:09	要は、
2:35:11	何で今回面積が大きくなるのかってところなんですけど、
2:35:20	何だ逆に質問すると、現状、何でその吸水リング部ってところがチャンピオンの断面積になってないんですたっけ。
2:35:31	関西電力の江良です。現状はですね
2:35:36	小さいところとすると、JA中部の方が、
2:35:42	断面積が、
2:35:43	ちっちゃいので、そこが、
2:35:46	クオリティ、
2:35:53	最初です。
2:36:05	水管が破断し、
2:36:12	ボトルネックになってる。
2:36:16	浅井規制庁西内です。すいません若干圧力的な観点でいうと、何か面積が大きい方が外に出てくるのが大きいから厳しくなるだろうってなんか頭でいたんですけど、そもそも最初の分しか出てこないからっていうことですよね。はい。すいません。
2:36:30	何か同じ話の中1回聞いた記憶があってすみませんありがとうございます。
2:36:34	あとはちょっと話経路変わるんですけど、26条のところですね。
2:36:41	パワポだと24ページのすいませんこれも白丸車の整理の話なんですけど、
2:36:46	うん。
2:36:51	1項2項3項1号のバツはいいとして、3項2号の白丸が、
2:36:57	ちょっとだけ疑問に思っているところがあってですね、何かちょっと正直難しいなとちょっと思うんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:37:05	これってすごい極端な例を言うんですよ。
2:37:10	CVの中に、
2:37:12	C-オカ真ん中に、すごい。
2:37:15	おっきいソースタームはぼんと置きましたと。
2:37:18	それでも白丸ですかっていうと多分違いますよね。
2:37:22	要はいや、何て言うんですかねその今の書き方だと、遮へいを新たに設ける場合は、黒丸ですよっていう話は、多分これ明確な例だと思うんです。
2:37:31	ただ、明らかにナカのソースタームが変わる場合に、もちろんその今回やってるように解析でし解析をして一応 100mSvを下回らないっていうことを確認して、今の遮へいの有効性を確認しているっていうわけですよ。
2:37:47	若干、
2:37:48	配るような気がするっていうそれこそ、それくらいの参加が、
2:37:53	関西電力が、
2:38:03	今、感染カナガエです一つ極端な例かなと思うんですけど、
2:38:07	あともう一つ遮へいの観点ですと、例えば
2:38:11	被ばく評価上も持つ遮へいであれば良いかっていうとあともう1点別にちょっと熱ちゃんともちますよっていう話もあって、
2:38:20	線源が変わって例えば熱を持ちますって言った時に、その遮へいが自分が持ってるその温度に対する耐性っていうのはちゃんと
2:38:27	伝えますよっていうのは、これは購入の方の話になるんですけども、熱除去に関する説明書と遮へいのいう説明書がございまして、そちらの観点では、今よりは多分厳しい側になるので、
2:38:38	多分、評価が寿アノ設備遮へいという設備としてもこれ多分必須になるんだろうなと。
2:38:44	ただそのときに、またその遮へいの対象も、外部遮へい等が中央遮へいの中でまたぶら下がる条文というか、変わってきたりするのかなっていうイメージで、
2:38:57	千波規制庁ニシウチですけど、今おっしゃっていただいてる、変わるんだろうというのは今回のSGRでってことですか。
2:39:03	違う、違いますね。すいません。
2:39:06	ありがとうございます。
2:39:14	関西関西電力のNSA等ソースタームという話。
2:39:19	でいくとですね例えば

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:39:26	そうすると
2:39:27	パートが変わるん
2:39:30	やっぱり、
2:39:34	ですけど今回の
2:39:36	スタートは変わらなくてちょっと経路が変わる。
2:39:39	ちょっと、
2:39:41	変わるっていう、
2:39:45	ちょっとこの
2:39:46	非常に、
2:39:48	白黒つける
2:39:51	関係
2:39:52	タシロかなと思ってます。
2:39:54	規制庁西内です。多分ですね多分考えていくと一緒に、じゃどの程度ってところが何か若干メルクマールが見えづらいいんですよね。
2:40:03	今回の話は明らかになっていう感覚はわかるんですよね。
2:40:09	それんや、
2:40:12	直近でやった他審査案件とかの例でいうと、伊方の使用済み樹脂貯蔵タンクの時にもあれはちょっと意味合い違いますけど敷地線量の
2:40:23	50 マイクロの評価をするときに、タンク設置するけどどうやって話をしたときに、
2:40:29	あれ一応
2:40:40	一応補助建屋の地下に置くてなってるんですよね。で、
2:40:44	そういったところを関係すれば、
2:40:47	いうなれば補助建屋自体の遮へいでも持っている話で、
2:40:52	五味マイクに与える影響ってのはかなり軽微でっていうところとかあとは実際の評価指針とかに、いわゆる建屋の中とかもういいよみたいなそういう趣旨で書いてあったりするんですよね。
2:41:02	そういうところも踏まえて白丸には一応最後、
2:41:29	規制庁ニシウチすみません若干ちょっと記憶が混同してましたけどいろいろそういう話をしていた。すでに、結局そのメール、今と同じような話なんですよね。メルクマールがちょっとないよねと。
2:41:41	ソースタムが少しでも変わり得るんであれば、全く変わらないんだったらいいでしょうと。そこがわり得るんであれば、もうそこでどこ差をつけるんじゃないかと、もうクロマル側で明確にもし、説明を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:53	お互い確認して説明してっていうふうにしましようみたいな話でちょっとやったっていう経緯もちよっとありますと、ただこれは1例なので、今回も同じようにつて話、それが絶対的なものではないと思うんですけど。
2:42:04	そうですね今、説明されようとしている趣旨は理解できるので、
2:42:09	ちょっと何て言うんですかね、今後、
2:42:13	今回のケースはっていうふうにするのと、
2:42:20	ここん。
2:42:21	ちょっとそのメルクマールを少しちよっと明確になるように、ちよっと説明をいただければっていうところでしょうかね。
2:42:30	言うなれば今後もし出てなんか、なんかしら許可申請するときにも同じ考え、関西電力としても一貫した多分考え方を持たなきゃいけないと思うんですよね少なくとも、
2:42:39	何かそのコロコロ変わらないようにつて意味合いでもう一つのか、決まったメルクマールみたいなものが、
2:42:45	もう合わせて、それに照らして今回はこうなんだっていうのが、
2:42:49	言えれば、すごい明確かなあとは思いますが。でよければそれが
2:42:54	これまでそういう整理でやっているっていう許可から含めてやっているというのがあればより明確かなって気はしますし、
2:43:01	最悪なかった場合に、
2:43:04	今回のケースはっていう形でちよっと最後整理するのも最後はある、あるのかなとは思っていて、
2:43:10	ちよっと素行、
2:43:12	その辺を少し、ちよっともう少し充実いただけるとつていうところでしょうかね。
2:43:18	関西電力の江田です
2:43:22	広川
2:43:23	野中
2:43:27	城にするにせよここの説明のところですね、がきっちり
2:43:36	白黒はつきりするよ、もう少しはつきりするよね。
2:43:42	の機械、
2:43:44	充実するということでちよっと、
2:43:51	はい、規制庁西内です。
2:43:54	すごい明確なパターンでいうと、今回のSGRの変更に伴って、被ばく評価の手法というか、
2:44:04	条件が何も変わりませんつていうんだつたらすごい明確ですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:08	ただ、変わってはいるんですよね。
2:44:11	やっぱりちょっと他等、比べるとやっぱり、
2:44:14	何でこれだけ白丸なのかなっていうタバタでどっかになっちゃうんですよね。
2:44:18	で、その程度感を持ち出しちゃうと、そもそも 13 条の解析とかもっていう話も、言うなれば程度感的に結局、評価結果を見るとあまり有意な影響はないっていうのは同じですよ。
2:44:28	だから何か、何でこれだけ白丸っていうところがちょっと他の解析者と比較すると、ちょっと、
2:44:35	整理があまり筋が通らないかなっていうところが今のちょっと現状を、各思ってたところでした。
2:44:41	ちょっとまた事実関係そこら辺他の解析者と比較しつつですかね、ちょっと整理をいただければなと思います。
2:44:47	関西電力の家田です承知いたしました。
2:44:50	ありがとうございます。
2:44:51	はい。規制庁西内です内容自体は気象の条件が変更するしないっていうところも含めてSDR前後 3 段階で分けて説明いただいているすごい内容もわかりやすく、
2:45:02	ここに 16 条関係はちょっとその、
2:45:05	整理っていうところを、
2:45:08	ちょっと確認をいただければと、そういう意味であれなんですよ 24 ページ目の 2 ポツ目でSGRに伴う新たな設備の設置変更はないって書いてるんですけど。
2:45:17	要は、
2:45:18	遮へいをオクオカナガタ分、
2:45:21	3 項 2 号が白丸になるかどうか、車になるかどうかっていうメルクマールではないっていうことだと多分あの話聞いてて思いましたので、ちょっとそこも含めて少し、
2:45:33	整理精査をいただければと思う。
2:45:37	了解です。
2:45:40	はい。個別内容というよりはどっちかっていう整理の話ですね全体的な黒丸ウチャマの話っていうところでご理解をいただければと思います。
2:45:50	はい。
2:45:53	ちょっとだけお待ちくださいね。
2:46:23	規制庁西内です。あと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:26	10 ページ目のところで、
2:46:36	これ単純にちょっと理解の確認だけなんですけど、これ結局そのPCT評価が緩和される方向に行くのは、オカ交流の増加の影響が、
2:46:47	もうそれが一義的に聞いているものってそういう理解でいいんですよね。
2:46:51	関西電力の江田です。その通りでして右側の図のですね
2:46:58	赤矢印で書いてる
2:47:02	点点線のSGR前に対して、S、実線のSGR5 はちょっと下にいて、
2:47:09	上がアノ期
2:47:15	目に、
2:47:16	推移した低めというか、その分、低く推移してるという形になります。
2:47:24	はい、わかりました。
2:47:27	と、
2:47:30	はい。
2:47:32	わかりやすく記載いただいているのでとりあえず私が現状で聞きたいことは以上ですかね。
2:47:39	はい。
2:47:42	はい。
2:47:43	あと規制庁側から解析関係で現時点で確認しておきたい点ありますか。
2:48:00	規制庁の仲川です。
2:48:04	ちょっと解析の全体の関係で確認なんですけれど、
2:48:09	えっと、
2:48:10	資料5-3 のですね、4 ペイジーで、
2:48:19	へ。
2:48:20	ちょっと先ほど話のあったところもあったんですけど
2:48:25	この中でその影響事象っていうのがあって、
2:48:29	代々遺漏のものとですねそれからし、
2:48:34	少し黒目のその他安全評価事象っていうのがあって、
2:48:41	一応橙色の方については、それぞれについて影響ありとして、
2:48:49	評価条件とかそういう説明を含めて補足のほうで説明いただいと。
2:48:56	で、その他安全評価辞書は、これは影響を受けないってということで、そういう説明を省略されてると。
2:49:07	ということかと思うんですけど。
2:49:10	若干ちょっとこら辺の言葉遣いだけなのかもしれませんが、少し、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:49:15	よくわからないところがあってですね、何か影響はありませんといつその他安全評価事象もう、
2:49:23	物理現象のところを見る等、
2:49:26	影響はわずかですというふうになっていて、
2:49:31	それで評価への影響というところで、これ、影響は有意ではないってなってますよね。で、
2:49:39	これ自体の結果を見ると他の事象も全部、
2:49:43	影響に有意はない。むしろ、
2:49:47	提示していただいている資料で、今日価値そのものが変わってませんみたいなものもあったりして、
2:49:53	こころ辺のですね違いがよくわかる。
2:49:56	で、
2:49:59	と、
2:50:00	結局、だからこの違いはどういう考えでこう分けてるんですかっていうのが、
2:50:07	ちょっと補足を見てもよくわからないんですけれど。
2:50:11	どう理解したらいいんでしょうか。
2:50:13	これは、
2:50:15	監査電力の江田です。えっとですね
2:50:20	SGR
2:50:24	の影響評価っていうのは昔からやってまして、この五つのパラメーターが変わると、この
2:50:34	黄色の企業というかオレンジ色のメニューになるというのが、底盤になってるんですけど、
2:50:42	底盤なってます、それについて評価したと。で、
2:50:52	計算した結果、影響があると考えて計算した結果、そう。
2:50:58	表記上の値は変わらなかったものをちょっと有意ではないっていう書き方をしました。
2:51:06	で、
2:51:16	が、
2:51:17	LOCAのときの挙動で
2:51:19	ほう素の希釈速度であったり、あと、放射放射能の濃度、これは明確に
2:51:28	影響が出ますと、その他、何か影響。
2:51:32	あるものないかな。
2:51:33	と探したのが、この一次冷却材温度変化膨張等の話になりまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:51:42	それら
2:51:45	あるとしても、結局相殺し合うような形になって影響は出んだろうと。
2:51:53	というのは、
2:51:55	結構、
2:51:59	いうのとですね今回ちょっと
2:52:01	その他安全評価事象と称したものの。
2:52:06	ちょっとオダの代表で感度解析はやっておりまして、やはり影響はないなというのは確認しているところでございます。
2:52:17	規制庁の仲です。
2:52:19	その他事象はもうそそこら辺はいろいろ、
2:52:22	補足説明所内見ればそういうことは書いてあるんですけど、
2:52:27	いまいちその他の説明事象との差異が、あんまり資料上よくわからなくてですね。
2:52:37	なんか例えばその評価評価条件とかそういうものがまずありますよね、解析で。
2:52:44	はい。評価条件自体は、
2:52:50	変わらない。
2:52:51	ということで、
2:52:53	SG、
2:52:56	スペックですね。
2:52:57	イワマ。
2:52:59	それはどのレベルまで行ってるかっていうと、申請書レベルでいうと、
2:53:06	今回はその他安全評価事象自体も一応申請書上は載っけてるってことですよね。
2:53:12	申請者上載せてるというのはあれですかね。
2:53:17	改めて解析して載せていや、申請書として、
2:53:23	本文 15 なり、添 10 の方には、
2:53:27	一応記載はしているってことですよね。
2:53:32	私は、
2:53:33	機械、
2:53:35	うん。
2:53:36	あの子、今回
2:53:39	ですねこの橙色ですね、の事象、
2:53:45	について変更申請しさせていただいてます。その改造、変更許可申請として外来の事象は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:53:55	入っていて、
2:53:58	その他安全評価事象の
2:54:01	そこら辺の関係する部分は、記載をしてないってことで変更申請変更はしていません。はい。はあ。
2:54:08	でもいただいたその新旧対照表を見る。はい。藤。
2:54:14	と、
2:54:15	今回も一応その、
2:54:17	黒い辞書も全部書いてるように見えるんですけど、そうですねこれは、
2:54:21	入ってないってことなんですけど変更。
2:54:25	変更点はですねちょっと下線入れてるんですけど、その他事象については基線は入って
2:54:38	そうすると、この
2:54:41	赤と黒の違いは、はい。
2:54:45	本文上の変更があるものが大大で、
2:54:51	変更がないものが黒、そういう理解でいいんですけど。
2:54:56	えっと添付も含めてですねはい。
2:54:59	という理解でいいですはい。はあ。
2:55:04	一応申請書レベルでそこは書き分けている。
2:55:08	そういうことです。はい。はい。
2:55:11	金さん。
2:55:11	そうするとあと表現の問題なのかもしれないんですけど、
2:55:17	と、
2:55:18	なんでしょうね。
2:55:21	その影響を受ける受けないっていう多分定義があんまり曖昧でないままこういろいろ使われてるので、
2:55:28	多分、何が違うんだってところがあると思うんですけど
2:55:33	そこはだから、
2:55:35	ある意味、補足の方だと、2-2 ページですか。
2:55:49	2 の 22 ページの 7 ページ目ぐらいから
2:55:53	影響を受ける事象についてって記載があって、
2:56:00	1 行目ぐらいからですね。
2:56:08	この影響を受ける安全解析事象について整理、
2:56:13	て言ってる影響を受けるっていうのは、
2:56:16	いわゆる本文が変わるもの。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:56:18	変更申請として、
2:56:20	本部が変わるものについて説明するそういう理解でさそうですねはい。
2:56:26	来。
2:56:31	影響を受けるとした。
2:56:34	ということです。結果として、数字が変わらなかったものは、有意な
2:56:42	何か影響は総じてわずかであるっていうふうにご結論付けて、そうそ
2:56:47	う。それだと何かみんなミナカワらないような気もしてはいますね、結果とし
2:56:54	て変わらない。はい。
2:56:56	と。
2:57:03	この人。
2:57:07	おっかかりました。
2:57:09	ある子、
2:57:13	多分説明の仕方だと思うんですけど、
2:57:21	若干その申請されるとかそそういうことかと思っけてはいますねその申請
2:57:27	書上の
2:57:35	起業家から評価条件なりその関わるものについて影響があるものとし
2:57:37	て、
2:57:39	それについての説明っていうことですよお聞きしてる限り、
2:57:43	です。はい。
2:57:46	はあ。
2:57:52	それ以外は本部が変わらないから、
2:57:54	影響がないものとして、
2:58:06	そこはあえて説明、詳細な評価条件等は説明しないけれど、
2:58:15	へえ。
2:58:24	一応感度解析的なものはやっている、そういう仕分けってことですか。
2:58:25	はい。ちょっと申請するしないというよりは、影響するしないがあつて、影
	響する、すると。
	結果として影響しなかったものがあるんですけど、影響するとしたもの
	は申請し、変更申請してると。
	結果的にはっていうのは計算はしてみてもいいですか。
	今日、
	このオレンジを抽出収集しましたと。はい。で、オレンジの中でも、あの
	辺りわからないものもはいますね、そこは有意ではないという書き方をし
	てるんですけど。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:58:38	値が変わらなかったものも含めて、オレンジわし変更申請したと、いうこと。
2:58:46	9 黒は何なんですかそうすると、これは影響しないの。しない事情、影響しないんですよ。それは明らかに影響しないということですね。明らかにってどういう判断基準なんですか。
2:58:59	下。
2:59:05	し合うような形になりまして、
2:59:08	TKC会うっていうのは、だからそこがあんまり定量的に見えないところがあって、
2:59:17	て、その通り打ち消し、
2:59:24	影響はないなという確認はしております。
2:59:28	それ確認をした結果、
2:59:31	本文間、本文で
2:59:33	そこは区切ってるわけではないっていうそういうこと。
2:59:39	うんと言ってもですね
2:59:45	評価条件とあと、結果としてちゃん
2:59:54	と
2:59:55	いう処理中と言った方がいい。
3:00:01	ですちょっとあんまりちょっと話が長引いてもしょうがないんですけど少しか。
3:00:06	考え方をちょっと教えていただきたいんですけど、今言ったようなところなのかもしれないですけど、
3:00:12	いや、それらの3事象がすべてですねこの
3:00:16	5-3 ページの
3:00:19	4、5-3 の資料の4 ページ自体でいうと、すべて同じように
3:00:24	物理現象だけ見るとわずかに低下とかわずかというのが共通的に使われていて、
3:00:32	影響事象自体もそのアイコン自体はないけどその表評価への影響自体を見る等、
3:00:39	有意ではないということが全部共通的に使われていて、
3:00:44	そこら辺のですね、本文なんですかっていうと本部ではないという話だと。
3:00:49	融度どういう考えでそこら辺は

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:00:52	イヤホン部変更がありなしなんですかっていうことであるとそうでもない みたいな話だと、結局ど、どういう形でそれは区分けしてるんですかって いう考えを、
3:01:01	教えていただきたいんですけど。
3:01:05	別に次回のヒアリングでも結構ですけど、
3:01:14	五味可児とか、
3:01:17	というじゃない。
3:01:23	コメント回答として別にどうという考えか、述べてくれればそれで結構 ですよね。
3:01:30	別に仕様上を反映してくださいと言うつもりないですけども、
3:01:34	ちょっとそこら辺の
3:01:38	各事象の考え方なり
3:01:41	影響表、影響ないっていうことをですね
3:01:45	それぞれの
3:01:48	多分、
3:01:49	意味合いが違ってると思っていて、
3:01:53	なんかその、その他安全評価事象じゃ全部その評価条件出してください いってというようなこと。
3:01:59	いうつもりはないんですけど、あえてそこを説明しないということであ れば、
3:02:05	どういうその評価の、
3:02:07	考え方の違いがあるのか。
3:02:15	その他表、その他安全評価事象の影響についてはですね
3:02:22	2の資料2-2のですね160。
3:02:28	記載はし、
3:02:35	定量的にも
3:02:38	定量的に評価っていうのはその相殺っていうのは、何がどう、
3:02:43	影響してそれぞれどういう傾向になるから相殺されるっていうのを定量 的に示してもらえますか。
3:02:58	それはどっかに書いてある。
3:03:12	ですねそこまで別にやらなくてもいいということであればそ、それぞれは でもやる必要はないんですけどいう。
3:03:21	説明をして欲しくてですね。
3:03:27	異論、
3:03:30	です。アノ160。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:03:39		61
3:03:55	じゃあですねちょっと質問変えますけど影響がないという定義について、	
3:04:01	考え方を説明していただけますか。	
3:04:07	影響がないっていう定義としてはですね	
3:04:12	評価、	
3:04:16	評価結果に影響がないっていうのはどういう考えなんで、	
3:04:22	それは全く変わらないということなんです。	
3:04:35	評価、評価してるそのレベルでは変わらないと。	
3:04:40	うん。	
3:04:43	評価してるレベルって何なんですか。	
3:04:45	評価し、	
3:04:56	どう、	
3:05:03	それ評価条件が変わらないっていうことです。	
3:05:07	で、表、	
3:05:21	161 ページもその影響がないと整理した事象ってあって、	
3:05:29	2 パラ目ぐらいの最後にその影響わずかであるってなってますね。だから、	
3:05:34	わずかだから変わってるんですよこれね。	
3:05:38	えっとですねそれ、それを踏まえて、この感度解析をやってますのが 167 ページからになってまして、	
3:05:54	167 ページは理事。	
3:05:57	系の異常な減圧という	
3:06:00	んですけど、臨界に至らないという	
3:06:05	たら、168169 は、負荷の喪失という事象なんですけど、	
3:06:17	取りかえ前です。	
3:06:25	じゃなんでこっちだけ感度解析をして、前半のそのオレンジだけ。	
3:06:31	これはちゃんとその説明をしてるのかってのがよくわからなくて、	
3:06:37	161 ページのさっきのその他安全事象は、影響がないと整理した事象で、	
3:06:44	その影響わずかであるってなってますよね。それで、	
3:06:47	同じく 7 ページ目の方だと、今回説明するものなんですけど、	
3:06:52	影響を受ける安全解析事象についてってあって、その影響は有意ではないってなってますよね。	

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:06:58	そうするとだからその影響は有意ではないっていうのと、こっちの 161 ページの、
3:07:07	影響はわずかである、この違いは何ですかっていうことなのかもしれないんですけどそこを説明してもらえますか。
3:07:16	ですねちょっと繰り返しになりますけど、ここの橙の事情というのは、橙色という事情というのはこの
3:07:28	イシイ系冷却材保有水とか二次系、ニシカワ、保有水量とか、
3:07:43	評価したけ。
3:07:44	数字が変わるものを変わないものがありまして、顔のものについては、影響は有意ではないという書き方をさせていただいています。
3:07:57	一方で、
3:08:01	影響、100、
3:08:11	ここで書いてますのは、
3:08:18	何かっていうのは緩やかになる方向なんだけど、
3:08:22	一次冷却材保有水の増加はわずかなので、その影響はわずかですという、
3:08:29	ことで書いてます。
3:08:34	いまいち今の説明じゃよくわからないんですけど、
3:08:40	その多分わずかとかですね、影響がない、あるとかですね、多分そういう、
3:08:45	多分、
3:08:46	少し曖昧的な言葉を使ってるからなのかもしれないんですけど。
3:08:53	今言ったようなところなのかもしれないんですけど、ちょっとその違いを説明、次回で結構なんですけど、
3:09:00	別に次回整理した上でまた同じような回答であればそれはそれで構いませんけど、ちょっとまた次回説明していただけますか。
3:09:07	わかりましたはい。
3:09:12	からですね、
3:09:14	藤。
3:09:17	途中資料 2-2 なんですけれど、
3:09:20	うん。
3:09:26	ちょっと全部の事象の確認までは至ってないんですけど、
3:09:31	例えば 18 ページ目でですね、
3:09:42	ここで言ってる、解析条件って書いてあるんですけど、
3:09:46	これは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:09:50	本文で一応全部確認できるってことでいいんでしょう。
3:09:53	うん。
3:09:55	関西電力のNISAと本部に記載している条件ですね。はい。
3:10:04	例えば一次冷却材の体積の 215 とかかってのはこれは本文 15 とか書いてますよね。ですね、これ、この数字はですね
3:10:16	以上のカトウ事項の中で若井
3:10:23	にの本文、
3:10:27	SA有効性評価、円筒断層、
3:10:31	うん。
3:10:33	これ結局、
3:10:35	だから、
3:10:38	うん。
3:10:48	でよろしいですか。はい。はい。
3:10:51	多分、
3:10:53	確認の仕方としてですね解析。
3:10:57	DB。
3:10:58	の、これ稼働事故の解析というところで、
3:11:04	多分
3:11:07	変更の
3:11:09	内容がですね
3:11:11	妥当なのかどうか、それによって評価結果いいのかどうかそういう確認をしていく中で、
3:11:19	解析条件がですね、変更、何か変更があったのかどうかというところ で変更がなければそんなに
3:11:27	改めて解析条件というところを聞くこともないでしょうし、
3:11:32	ただ変わったところはですねそこが何で変わったのか、それがいいのか、どう影響するのかそういう多分確認をすと思っていてですね。
3:11:41	それが、
3:11:42	申請書上明らかにわかるようなところは結構わかりやすいんですけど、
3:11:49	例えばこの一次冷却材体積とかだと、カード事項ではこれ、
3:11:54	角か角事故で結局出てこない。
3:12:01	事項では出てくるんですね、重大事項等の
3:12:06	有効性評価ですね。はい。あそこの
3:12:12	停止時、停止時の方の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:12:22	反応度の誤投入という時、シーケンスがあるんですけど、そこにアノ 200 Aと、
3:12:30	結局ワダと 208 立米ですね。はい。これが出て、
3:12:33	今回 208 を 215。
3:12:38	それがですねだからここが、
3:12:40	稼動時この本文に書いてないのここに出てくるっていうその差異がちょっと。
3:12:45	あんまり誰も評価、
3:12:54	だから、
3:12:57	わかるように書いた。
3:12:59	ただ一応その歩申請書ベースで、本文 10 号なり添付 10 の解析条件っていうところが、はい。
3:13:07	一応、
3:13:08	この補足説明資料には一応ちゃんと、はい。
3:13:11	ぜひ、抜き出しはしてはいはい、そうです。ただ一部この、
3:13:18	体積みたいなところは本文上はあんまり定量的には書いてないところを、
3:13:24	わざわざ 215 ってこう書き直したってことですね、書き直してないじゃん、是正の方ですねSEの方で使ってるんで、はい。
3:13:32	やってるといとか、同じ数字なので、そこ、書き足してると。
3:13:39	そこは非常に申請書だけ見てると多分、これDBなんでリーズンところだけ見てもわからなくてですね、変わってない。それ、それははい。
3:13:52	他の仕方異常ではなかったと。
3:13:54	で、むしろですねそういう
3:13:57	既許可からですね少し変わってる部分っていうのは少し、
3:14:02	変わってるという旨を、条件なりここにこう、
3:14:07	説明しておいていただいた方がいいのかなと思っていて、
3:14:12	他のページ
3:14:13	も含めてですね、変わったものはちょっと何か注釈なりですね、パール毎の数字オカも併記するとかですね、ちょっとそういう対応をこれ、
3:14:27	していただきましょうか。この資料 5-3 の、
3:14:31	6 ページ目とか見るとですね、
3:14:36	わざわざ一次冷却材の体積ってことで古井値もちゃんと書いていて、
3:14:42	はい。これははい。きっちりちょっとさ。
3:14:49	の差異がどう効いてくるかをちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:14:53	元したかったんで、はい。載せて、
3:14:56	いやまさにそういうところを知りたいというところがあってですね、それはこのパワポだけじゃなくて、多分こちらの補足説明資料にも連動してですね。
3:15:06	そうしていただいた方がいいとか、
3:15:10	ますので、はい。この
3:15:13	限らずですね、ここに載せてる。
3:15:17	そうですね。
3:15:18	評価条件ですね。
3:15:20	多分他の事象とか、
3:15:23	ですね例えば先ほどの、
3:15:32	資料の
3:15:34	と、
3:15:35	2-2の資料の24ページとか、
3:15:39	にですね今度は市、
3:15:41	主給水流量喪失とかあってですね。
3:15:44	これもいろいろ、多分その、
3:15:48	変わってるところがあって、こん中の多分条件積水とかまさに先ほど少し、
3:15:54	話があったところで、定格出力運転。
3:15:58	G設定水っていうのが
3:16:00	多分解析コードの変更でこれ変わってると思うんですけど。はい。こういう変わってるところって多分この後の補足かなんかでちゃんとこう説明してますよね。はい。だからそういう、
3:16:11	多分、他の事象も含めてなんですけど、少しその、
3:16:16	解析条件ですねこちら辺で変更があるところというのは、全部補足で丁寧についていうつもりもないんですけど、
3:16:25	少し違いがわかるような表情で違いわかるようにということですね。了解していただけますかね今後の話になるかもしれませんが、
3:16:36	はい。
3:16:37	全く表情もですね、
3:16:43	はい。
3:16:45	一応だからそこら辺の
3:16:48	補足も含めた資料の抜粋として多分このパフォがあるはずですね。はい。はい。ちょっと%本にある情報が実はこっちに書かれてないんじゃ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	何かちょっとアンバランスがあったので。わかりました。そういうところも含めてちゃんと整合がとれるように整理していただいた方がいいかなと。
3:17:05	思います。
3:17:06	あとは最後はですね少し、
3:17:09	先ほど少し話があったんですけど対象条文、そこら辺の話なんですけれど、
3:17:18	今申請対象設備に関連する条文ということで挙げてるところがあるのかなと思っていてですね。
3:17:27	で、
3:17:30	ちょっと話が変わると他の、今、先ほど、
3:17:35	高燃焼度燃料とか、こう話ありましたけど、
3:17:39	そちら、今 99 電の方なんですけど、少し話が進んでるところがあつてですね。
3:17:45	その中で適用条文をどうするかっていう話の中で、
3:17:49	ある程度その申請対象設備ということだけではなくてですね、
3:17:55	今回みたいに加斗とか事故とかそういう評価、こういうものがある中で、
3:18:02	その評価の前提となる条文であつたり評価の結果影響受ける条文ここのういったところもですね少し前広に
3:18:10	これは適用条文なんですけどね申請条文とはまた違うんですけど、
3:18:14	少しそういう観点で整理しているところがあつて、
3:18:17	別にそれと考え全く同じにするという、
3:18:21	必要はないんですけど、仮に何か申請対象設備だけの条文だけでこう整理しようとする、実はそれに伴って評価条件なり評価結果が変わるようなものが、
3:18:32	あるようであればですね、それも、
3:18:35	申請とは言わないんだけど、ある程度関係する条文としてですね、少し
3:18:42	影響評価なりですね、その影響の度合い、そういったところをですね、
3:18:48	確認する必要があるのかどうか、そこら辺ちょっと他の申請案件と含めてですねこちらも確認していきますので、
3:18:55	ちょっとそういう観点も踏まえてですね、
3:18:59	今後話があると思いますんで、少し頭の整理をしていただいた方がいいかと思いますね。
3:19:04	そこはよろしく申し上げます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:19:12	関西電力野辺ニイタニです。了解しました。九州電力の状況と、
3:19:16	ちょっと確認しまして、また、
3:19:21	はい、規制庁中ですよろしく申し上げます。
3:19:24	私からは以上です。
3:19:28	規制庁西内です。
3:19:30	ちょっと今の仲川からのコメントに関連してなんですけど、1 ポツ目の一つ目の話なんですけど、
3:19:38	ちょっと結局、
3:19:40	影響あるなしの話をどういうふうにやってるかって大々とその橙色と灰色の部分をもとにどういうふうに使分けだとかっていうとちょっと丁寧に説明いただくのはまずあるとして、
3:19:52	衛藤最終的に、
3:19:54	結局、代々今結局グレーハッチングのその他安全評価でしよって。
3:20:00	本文 15 ももちろんなんですけど添付むしろ、添付資料の中文を特段変更してない事象っていうふう理解してるんですけど、それは結果的にかもしれないですね。その理解は間違っていないですよまず。
3:20:12	であれば、
3:20:17	まずやってもらってることは、そのちゃんと正確に説明いただいた方がいいと思うんですけど、結果して、ちゃんとその本文ないし添付に変更がないっていう趣旨をちゃんと説明をいただく必要があるかなあと考えていて、
3:20:31	その趣旨のちょっと説明もちょっと明確につつ、つけてもらってもいいですか、要はまず今、大東グレーハッチングをどういうふう考えて使分けしたのかっていうのがまずあると思うんですけど。
3:20:42	それはどういうアプローチでやる、どういうアプローチで考えるかっていうのは関西電力の考え方なので、それはまず考えてることをしっかり説明いただいて、最終的にはちゃんと添付書類、
3:20:53	も含めて、申請書上に表現されるべき事象これで表現されない事象これで結果的にその代替とオレンジはそういうふうなマッチしていたということではその旨まで含めてちょっと明確に説明いただければ、
3:21:04	いいのかなと思ってます。はい。関西電力の相田です。承知しました。
3:21:10	何か今の観点だと、なんか若干ですねお話聞いてて思ったのは、
3:21:14	一応まがりなりにもその許可申請書に、の条件、解析の条件ちょっとSAは手集めでDBはちょっと薄いんですけどね、解析の条件というものが書かれていて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:21:25	で、
3:21:26	使用することが書いてあってっていうふうに始まるわけですね。
3:21:30	で、今回のSGRに伴って、その条件が変わるんだったら、橙色、変わんないんだったらグレーハッチングっていうのがすごいわかりやすいかなと思ったんですけど多分聞いてるとそういう分け方はまだしてないんですね。多分今までの経験則的なところも多分十分にあると思っていて、
3:21:44	それはそれでしっかり説明をいただくのが一つあると思うんですけど、ただ、最終的には申請書上ちゃんと表現されてるかっていうの我々確認しなきゃいけないのでそこまで含めてちょっとしっかり説明をいただければと思います。
3:21:57	はい。他に何か規制庁側からありますかね確認事項よろしいですか。 はい。
3:22:03	一応これで解析分も含めて1週目が終わりましたので、今日のヒアリングのメニューとしては一応以上になりますけども、関西電力側から言う、今日ここまで、
3:22:14	設計部分も含めて、何か全体通して確認しておきたい点ありますか。
3:22:23	関西電力の谷津です。特にございません。
3:22:27	はい。規制庁西内です。よければ、今日のヒアリングで確認した事項が共通理解になっているか、ちょっとお互いに確認をしたいんですけども。
3:22:38	少し時間をかけますかね。はい。関西電力側から準備ができたならちょっとまたお声掛けいただくとして、
3:22:46	その間にいいですけど、一応スケジュール的なところ最初にちょっとお話をさせていただきましたけど、
3:22:53	今日の
3:22:55	話を踏まえて、
3:22:57	このブロックの次のヒアリングを、だから、
3:23:02	ブロックの次のヒアリングを、
3:23:05	9月の9月の18、
3:23:09	結構開きますね。
3:23:12	一応ヒアリング自体は9月の18ぐらいの週ぐらいに予定するっていうことになりますけど資料でき次第こちらの出していただければこちらでも確認十分できますので、
3:23:23	このヒアリング目指してちょっとお互い進めていきたいと思いますというところでもよろしいですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:23:29	はい。
3:23:30	はい。
3:23:31	スケジュール感もそういったところで引き続きよろしくお願いします。
3:23:35	できればあれですねヒアリングの2週間くらい前にいただけるとこちらも余裕を持って事前提出という形でいただけるとこちらも余裕を持って見れますので、目標としてはまずめど。
3:23:46	はいいただければと思いますけど、そこはお互い柔軟に対応できればいいかなと思いますので、はい。
3:23:51	よろしくお願いします。
3:23:54	はい。
3:23:55	スケジュール感を含めてよろしいですかね。
3:23:59	はい、じゃあ最後はちょっと共通認識取れてるかの確認だけ関西電力が準備ができましたらお声掛けください。
3:24:11	関西電力規制庁ニシウチですけど、関西電力側からちょっと読み上げ芸を、
3:24:21	3角の小タイトルごとに、ちょっと1回区切ってやりましょうか。はい。
3:24:26	関西電力の谷津でございます。では基本本日、共通認識を持つということで、メモの方、説明させていただきます。まずスケジュールでございますけど、
3:24:36	資料の方、構成の共通認識ができたため、資料のナンバリングを見直すことということで、ちょっと具体的に下書いてますけど、DBの解析のところ、
3:24:46	9-2-1と3のところを0にする。
3:24:49	その拠出その他の、
3:24:52	旧の
3:24:53	②-2と④をSAその他のところに③とすると。
3:24:59	ということで資料の修正をさせていただこうと思っています。また提出資料の最新版を同じスケジュールの中でちょっと明記することで考えたいと。
3:25:12	まず、スケジュールは以上です。
3:25:16	規制庁西内です
3:25:18	ごめんなさいちょっと多分自分が言い間違えたかもしれないですけど、
3:25:22	あれですかねS、そっか。ふうん。
3:25:26	SDその他を確かに丸さんでもいいのか。
3:25:30	なんか5000で僕のイメージはS0が③で、その他が最後④かなって思ってたんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:25:37	思ってたんですけど、会合の単位的に考えたらそのブロックの方がわかりやすいかもしれないですね。
3:25:43	どっちでもいいですどっちかっていうと2の2---、ニ---2っていうのが何かもう破ったりなんていうふうにしたのと、2の-1とその丸さんが分かれてるのも何かあんまり意味ないなっていうところから来た話なので、
3:25:56	SAその他をSAその他で丸さんにするか、SM03 その他 04 にするかはおまかせしますどちらでも大丈夫です。
3:26:04	条文のブロック的には何か1回分けちゃってもいいかなっていう気はしますけどね。はい。
3:26:09	ずれ込んだときのことを考えると、
3:26:15	そっかヒアリングは実際ずれ込んでます。確かに今、それぞれ分けてますので、わかりました。こちらの分けるようにさせていただきます。
3:26:23	はい。あとは資料、資料の最新版はできればいいですマストではないです。はい。
3:26:31	了解いたしました。
3:26:32	続きまして衛藤熱感。
3:26:37	すなわち熱管理率のところでございます。伝熱管内の熱、熱管理上、RIのところでございますけど、伝熱管の御数の変更によって影響の有無も資料上ちょっと読み取れないので、
3:26:49	記載の充実を図るというコメントを、の対応させていただきたいと思っております。
3:26:54	また汚れ係数につきましても、伝熱管の材質変更、
3:26:58	等を考慮していることを、資料上読み取れないのでこちらの記載の充実をさせていただきたいと思っております。
3:27:05	加熱完了率は以上でござい。
3:27:17	規制庁仲野です。一応確認なんですけど
3:27:20	熱完了率ののところをお話した時に肥田井関の話も含めて
3:27:27	どうですかねっていうふうに確認させていただきましたけど、飛田井関も含めてご認識されてるっていう理解で大丈夫ですかね。
3:27:46	わかりました考慮しているということであれば、はい。
3:27:52	はい、わかりましたそれであれば特段コメントはありません。
3:27:59	はい。続きまして
3:28:01	入隊振動についてでございます。藤管内の渋滞振動についてほとんど変更がない、ほとんど変更がないということなんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:28:09	疲労評価に至らないとのことであるが、管内の流体振動の影響がどの程度あるのか、一次側と二次側それぞれのその影響の程度ですね。
3:28:19	もう説明して、させていただきたいと思っております。
3:28:23	また、江藤雪子これ共通でございますけど、設工認の段階で説明するところというのが具体的にどのように説明するのかというところで、解析によりとかですね、そういったところをしっかりと、
3:28:35	資料の方に記載充実したいと思っております。以上でございます
3:28:42	規制庁西内です。また以降で説明いただいた施工二段階で説明する多分流体振動以外の部分にもあったと思うので共通事項としてご認識をいただければと思います。
3:28:52	他にありますか。よろしいですか。
3:28:55	はい、では続けていただいて、はい。続きまして計測制御装置でございますけど、
3:29:00	SGの継続制御装置、全体像ですね、水以外のところも含めて全体像をお示した上で、今回のSGRで衛藤変更しない旨を、
3:29:11	きちんと資料に記載するようにしたいと思います。
3:29:16	はい、よろしいですかね。はい、じゃあ続けていただいて、
3:29:20	続きまして、条文の適合性のところで、
3:29:26	年、
3:29:28	21条22条の条文のところでございますけど、伝熱性能が変わらないためということで、こちらの最終ヒートシンクとかあそこのところの記載でございますけど、白丸と整理させていただいてるんですが、
3:29:41	こちらについては衛藤、
3:29:44	設置許可本文の変更の有無、本文だけではないですけど、
3:29:48	有無の観点からも白丸黒丸を整理することということで、何をもちて適合性を担保しているのかを整理することということで改めて検討してご説明させていただきたいと思っております。
3:30:03	はい。規制庁西内です。
3:30:06	そうですね。はい。ここ言った趣旨でいいかなと思いますあとは一番最後にナカガワの方から、同時並行的に進んでいる九州電力の貢献、高燃焼度燃料の許可の申請においても多分こういった話をしているのでそっちも参照。
3:30:20	するって話が一番最後に出てくるかもしれない一応関連性としてあったということでこれは多分全体的に共通する話だと思いますのでご認識おきいただければと思います。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:30:30	はい。九州電力さんの資料の、
3:30:33	審査の状況、中身についても確認させていただいてしっかりご説明させていただきたいと思います。
3:30:39	続きまして圧損のところでございますけど、ちょっとこれ記載のところではわずかに増加と河津圧損わずかに圧損かどうか。
3:30:49	或いは度圧損が増加ということでちょっと使い分けのところがわかりにくいというコメントがございましたのでこちらへと。
3:30:56	記載の整理をしたいと思っております。
3:30:59	以上でございます。もう一つすいません、発送のところで、パワーポイントのところで資料、今日の一井の圧損の条件が変わるところですね。
3:31:09	テーパー格であるとか、あの辺のところと結果のところの繋がりがわかりにくいというところに対して記載の充実を図りたいと思っております。
3:31:19	まず麻生は以上でございます。
3:31:23	続きまして江藤監視地盤の穴の件でございますけど、0° 方向の評価内容につきましても、剛性が、差が上がりますと新しいやつは、
3:31:33	ということについてきちんと記載の充実を図りたいと思っております
3:31:39	続きまして 17 条でございますけど、1 項の 2 号について説明できる許認可野瀬。
3:31:54	これ白丸のところすいません、白丸のところ許可の本文とか添付を明確にした上で、今回の考え方をきちんとご説明すると。
3:32:04	ということで資料の充実を図りたいと思いますこれは白丸全体、
3:32:08	人と認識しておりますので充実を図りたいと思って、
3:32:14	一応、
3:32:15	辻井のDB情報は以上になる。
3:32:24	続きまして、解析のところでございますが、
3:32:41	まず主給水需要創出の解析コードブラックアウトからベルについてで変更したんですねこれは
3:32:52	パフォの方の 5 ページであるとか 8 ページですね、法律、こちらにちょっと変更点がわかるように、地域させていただきます。
3:33:03	それから、それですね、ヴェルシ解析の使用について、解析にどのように影響を与えるのか、これも同じ話で、
3:33:14	7 ページとか、
3:33:18	させていただきます。
3:33:19	それから、評価全体像ということで、解析に影響する事故シーケンスについて、一応全部過渡事故の時、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:33:32	実習をですね、全部並べて、
3:33:35	全体像を見せて、それで
3:33:40	影響がある事象ないでしょう。それから、評価値がチャンピオンなんですよ。ですねそれがちょっとわかるように、
3:33:51	衛藤。
3:33:52	させていただきます。改正案の資料のイントロですね。
3:33:56	それから 26 条の整理として、
3:34:04	ちょっと後から来るかという話がありましたんで、真っ白であるならばメルクマールが明確になるように、ちょっと説明を
3:34:15	実質することというご指摘がありました。
3:34:20	それから、
3:34:23	安全評価の影響を
3:34:29	5-3 の 4 ページであるとか資料 2-2 の 6 ページとか 161 ページで、グレーの
3:34:39	やつと、オレンジのやつの違いですね、説明することはわずかにとか、有意でないとか、影響がない。
3:34:49	の、どう考えて書いているのか、それから、変更申請の対象と対象は何なのかと。
3:34:59	いうところを説明するというところで、説明させていただきます。
3:35:10	それ等、
3:35:12	これは資料 2-2 の、各事象について解析条件、と並べて示してるところなんですけど、SGR前後で、
3:35:24	値が入力値が変わってるところは、税前の値も含めてちょっとわかるように、明記するというところで、
3:35:34	その紙の 1-2-2 をちょっと修正させていただきたいなと思います。以上です。
3:35:42	規制庁西内ですけど、何か追加補足ありますか。よろしいですかね。
3:35:46	はい。
3:35:47	はい、ありがとうございます。これで一応今日のやりとりした内容共通認識図れたと思いますのでこれを踏まえてちょっと資料で使わせていただきまして、
3:35:56	次回、ヒアリング、9 月中旬ですかね、にできればと思いますよろしくお願ひします。
3:36:02	ホワイトボードの話も含めてですけど関西電力側から全体通して何かありますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:36:12	浅井電力予定です。特にございません。はい。WEB参加の事業本部の方も何かありますかよろしいですか。
3:36:23	はい。大丈夫そうですかね。はい。
3:36:28	はい。
3:36:28	規制庁側何か全体通してありますかよろしいですか。はい。今日のヒアリングはこれで終了にしたいと思います。ありがとうございました。
3:36:36	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。